

北谷地区・高城地区の現状と 住民ヒアリング・アンケート調査結果

<目次>

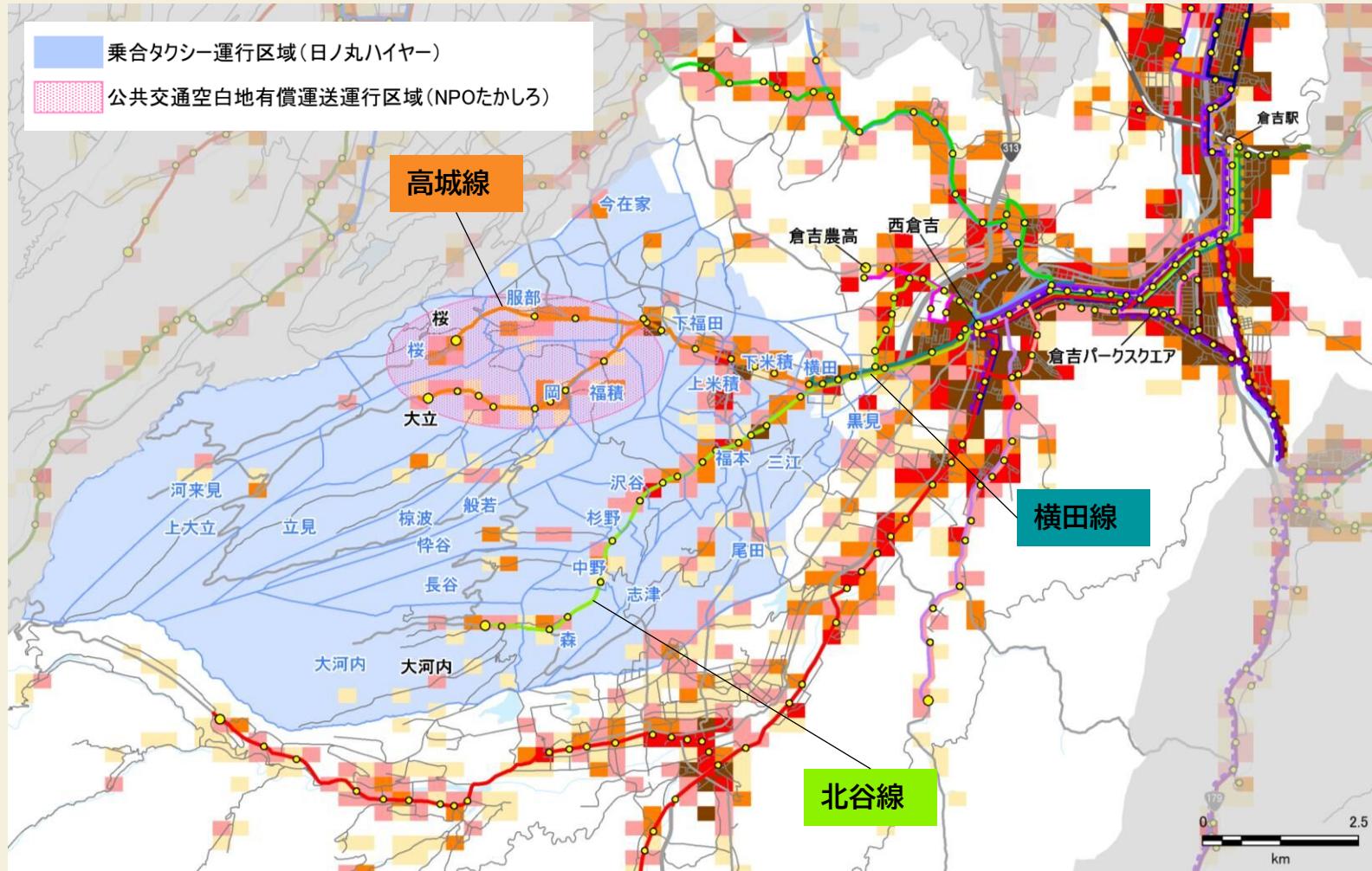
• 1. 公共交通の状況	2
• 2. 住民ヒアリング調査	8
• 3. 住民アンケート調査	11
• 交通まちづくりアンケート	12
• 脱炭素まちづくりアンケート	27
• 乗合タクシードライバー業務に関するアンケート	40

1. 公共交通の状況

2

①路線バス:日ノ丸自動車

- 高城線(高城～倉吉駅・海田車庫): 平日上り7便／下り8便、休日上り2便／下り2便
- 北谷線(北谷～倉吉駅・海田車庫): 平日上り6便／下り5便、休日上り3便／下り3便
- 横田線(北谷～倉吉駅・海田車庫): 平日上り4便／下り5便、休日上り3便／下り4便



1. 公共交通の状況

①路線バス:日ノ丸自動車

- 通学利用時間帯以外では、1便あたり利用者数が2人を下回る便が複数見られる

令和7年7月7日(月)～11日(金)の利用状況

高城線 (平日 上り)

発時刻	発バス停	着バス停	大立～西倉吉		岡田～倉吉駅		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
6:35	大立	倉吉駅	3.6	0.0	-	3.6	3.6
7:14	大立	倉吉駅	9.2	0.6	-	8.6	9.2
8:51	大立	倉吉駅	5.6	1.0	-	4.6	5.6
13:31	大立	倉吉駅	0.4	0.0	-	0.4	0.4
16:49	大立	倉吉駅	1.0	0.4	-	0.6	1.0
17:53	大立	倉吉駅	0.8	0.0	-	0.8	0.8

高城線 (平日 下り)

発時刻	発バス停	着バス停	西倉吉～大立		海田車庫、倉吉駅～岡田		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
6:30	海田車庫	大立	0.0	0.0	0.0	-	0.0
7:57	倉吉駅	大立	0.0	3.2	3.2	-	3.2
12:35	倉吉駅	大立	0.2	1.8	1.6	-	1.8
15:55	倉吉駅	大立	2.0	5.6	3.6	-	5.6
17:09	倉吉駅	大立	0.6	6.2	5.6	-	6.2
18:25	倉吉駅	大立	0.0	1.4	1.4	-	1.4

北谷線 (平日 上り)

発時刻	発バス停	着バス停	大河内、中野上～西倉吉		岡田～倉吉駅、海田車庫		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
7:15	大河内	海田車庫	8.4	0.6	-	7.8	8.4
8:22	大河内	海田車庫	5.8	0.2	-	5.6	5.8
9:41	中野上	倉吉駅	1.2	0.0	-	1.2	1.2
12:33	大河内	倉吉駅	0.0	0.0	-	0.0	0.0
18:13	大河内	海田車庫	0.6	0.0	-	0.6	0.6
19:11	中野上	倉吉駅	0.4	0.0	-	0.4	0.4

北谷線 (平日 下り)

発時刻	発バス停	着バス停	西倉吉～中野上、大河内		海田車庫、倉吉駅～岡田		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
7:35	倉吉駅	中野上	0.0	2.6	2.6	-	2.6
11:45	倉吉駅	大河内	0.2	2.0	1.8	-	2.0
17:11	海田車庫	大河内	0.2	3.4	3.2	-	3.4
18:15	倉吉駅	中野上	0.0	3.0	3.0	-	3.0
19:25	倉吉駅	中野上	0.2	1.2	1.0	-	1.2

横田線 (平日 上り)

発時刻	発バス停	着バス停	桜、久米中学校～西倉吉		岡田～海田車庫		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
7:42	桜	海田車庫	2.6	0.4	-	2.2	2.6
9:33	久米中学校	海田車庫	1.4	0.2	-	1.2	1.4
11:08	久米中学校	海田車庫	1.0	0.2	-	0.8	1.0
16:08	久米中学校	海田車庫	1.8	0.0	-	1.8	1.8

横田線 (平日 下り)

発時刻	発バス停	着バス停	西倉吉～久米中学校、桜		海田車庫～岡田		延べ利用者数
			乗	降	乗	降	
8:45	海田車庫	久米中学校	0.0	0.0	0.0	-	0.0
10:15	海田車庫	久米中学校	0.2	0.8	0.6	-	0.8
15:05	海田車庫	久米中学校	0.0	2.0	2.0	-	2.0
17:41	海田車庫	桜	0.2	3.0	2.8	-	3.0
18:45	海田車庫	桜	0.0	3.0	3.0	-	3.0

1. 公共交通の状況

②高城・北谷地区予約型乗合タクシー:日ノ丸ハイヤー

- 乗降場所:自宅、北谷コミセン、高城コミセン、久米小学校
- 西倉吉方面へ行く場合は、横田バス停、久米支所バス停で路線バスと乗り継ぎ
- 路線バスに接続するダイヤで、平日4便、休日5便運行
- 路線バス発着1時間前までに電話で予約



◆ 路線バス運行時刻表 (令和7年4月1日改正※)								乗合タクシーで乗り継ぎ可能な路線バス							
平日上り				平日下り											
大河内	中野上	大立	桜	久米中	横田	西倉吉	倉吉駅	倉吉駅	西倉吉	JA久米	久米中	桜	大立	中野上	大河内
-	-	6:35	6:53	6:56	-	-	7:10	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	7:14	-	-	7:28	7:35	7:53	-	-	-	-	8:16	-	-	-
7:15	7:19	-	-	-	7:31	7:42	8:00	7:57	8:15	8:19	-	-	8:35	-	-
-	-	-	7:42	-	-	7:53	8:00	8:25	8:55	9:20	9:24	9:27	乗合タクシー	乗合タクシー	-
8:22	8:25	-	-	-	8:36	8:42	9:00	10:25	10:50	10:54	10:57	乗合タクシー	乗合タクシー	-	-
-	-	8:51	-	-	9:05	9:12	9:30	11:45	12:03	12:08	-	乗合タクシー	-	12:22	12:26
-	-	-	-	-	-	-	10:05	12:35	12:53	12:58	-	13:11	13:22	乗合タクシー	-
-	-	9:41	-	-	-	9:52	10:02	10:20	15:15	15:40	15:44	15:47	乗合タクシー	乗合タクシー	-
-	-	-	-	-	-	-	11:40	15:55	16:13	16:18	-	16:31	16:42	乗合タクシー	-
12:33	12:36	乗合タクシー	-	12:46	12:52	13:10	-	17:09	17:27	17:32	-	-	17:48	-	-
-	-	13:31	-	-	13:45	13:52	14:10	17:21	17:39	17:43	-	-	17:57	18:00	-
-	-	乗合タクシー	-	16:08	16:09	16:15	16:40	17:51	18:16	18:20	-	18:33	-	-	-
-	-	16:49	-	-	17:03	17:10	17:28	18:15	18:33	18:42	-	-	18:55	-	-
-	-	17:53	-	-	18:06	18:12	18:30	18:25	18:43	18:47	-	-	19:03	-	-
18:13	18:16	-	-	-	18:26	18:32	18:50	18:55	19:22	19:33	19:51	-	19:36	-	-
-	19:11	-	-	-	19:22	19:33	19:51	19:25	19:43	19:50	-	-	-	20:01	-

◆ 土日祝 上り								土日祝 下り							
大河内	中野上	大立	桜	久米中	横田	西倉吉	倉吉駅	倉吉駅	西倉吉	JA久米	久米中	桜	大立	中野上	大河内
-	-	7:12	7:23	-	7:34	7:40	7:58	8:55	9:20	9:24	9:27	乗合タクシー	乗合タクシー	-	-
7:17	7:20	-	-	-	7:31	7:42	8:00	10:25	10:50	10:54	10:57	乗合タクシー	乗合タクシー	-	-
-	-	-	-	-	-	-	11:45	12:03	12:07	-	13:10	13:21	乗合タクシー	12:20	12:23
-	-	12:35	12:36	乗合タクシー	-	12:45	12:52	13:10	14:25	14:54	14:57	乗合タクシー	乗合タクシー	-	-
-	-	13:25	-	-	13:45	13:52	14:10	15:15	15:40	15:44	15:47	乗合タクシー	乗合タクシー	-	-
-	-	17:53	-	-	18:06	18:12	18:30	18:45	19:09	19:16	19:20	19:24	-	19:36	-
-	-	18:17	-	-	18:27	18:32	18:50	19:09	19:33	19:40	19:44	-	-	19:56	17:59

※令和7年4月1日から土日祝日の路線バスも一部減便、短縮されます。

料金表

地区名	自治公民館	横田	コミセン前 小学校前
北谷	オケ崎・三江・福本・福富・尾田・沢谷・杉野	100円	
高城	下米橋・上米橋本郷・上米橋東・上米橋西・若葉町1丁目 ・若葉町2丁目・下米橋・上福田・上福田・昭和・妻ノ神・勝負谷		100円
北谷	志津・仙鶴・横谷・藤井谷・桜谷・中野・長谷・森 ・つちひら	200円	
高城	今在家・般若・旭橋・福橋・岡・桜 ・横手・大立・般若・桜波		300円
高城	河来見・土大立・見立	300円	200円

※ 小学生、障がい者手帳、高齢者手帳の保有者は半額

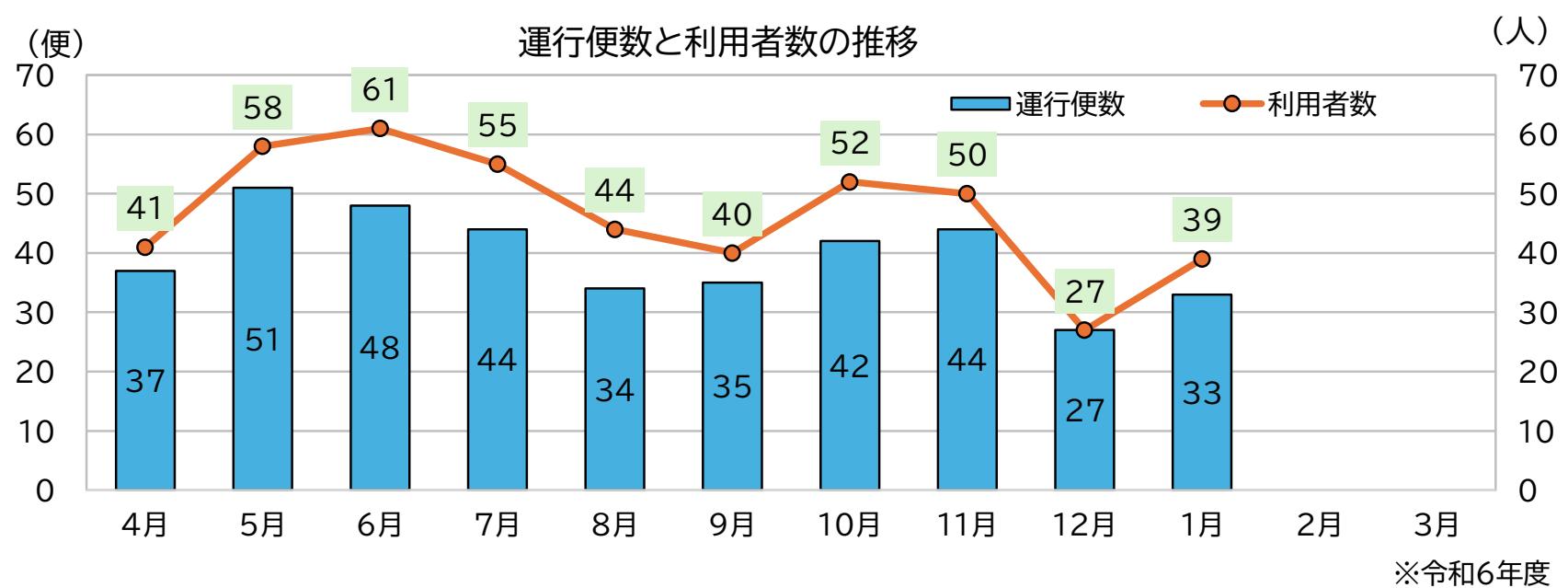
※ 小学生のうち学定期制を保有者、小学生未満は無料



1. 公共交通の状況

②高城・北谷地区予約型乗合タクシー:日ノ丸ハイヤー

- 稼働状況(運行便数/日数)は2.01便/日
- 利用者数は一日当たり平均2.4人



	R6年												R7年			平均
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
1日平均利用者数(人)	2.2	2.8	3.2	2.5	2.4	2.2	2.4	2.5	1.5	2.1						2.4
1日あたり最大利用者数(人)	7	6	7	6	6	5	7	6	4	5						5.9

③NPOたかしろによる公共交通空白地有償運送

<ドライバーの状況>

- ドライバーは13人在籍、全員70代(最高齢が76歳)

<公共交通空白地有償運送>

- 月・水・金曜日の週3回運行。
- 13時5分に上福田バス停を通過するバスに関して、利用希望者がいれば、バス停から自宅まで送迎(帰りのみ)。
- 昔は4~5便運行していたが、現在は1便のみに縮小。
- 予約制ではなく、バス停で降車した利用者がいる場合のみ運行しており、有償運送の利用者がいない日も多い。

<買い物サロン>

- 高城地区社会福祉協議会が実施主体(電話予約の受付はNPOたかしろに委託)
- 毎週木曜日に運行(水曜日~16時までに電話予約受付)
- コミュニティセンターを9時に出発⇒西倉吉の店舗で買い物⇒11時頃帰宅

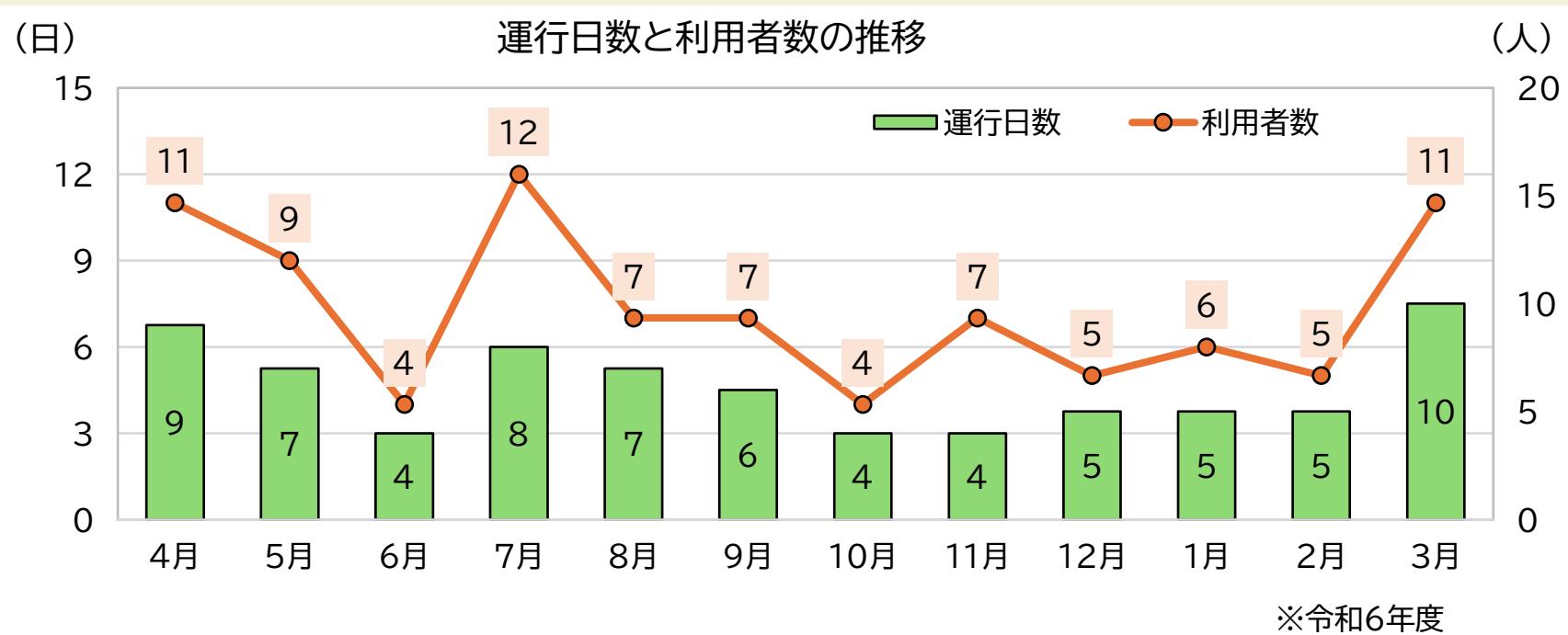


1. 公共交通の状況

③NPOたかしろによる公共交通空白地有償運送

- ・ 運行日数は月平均6.2回/月
- ・ 利用者数は月平均7.3人

※買い物サロン(高城地区社会福祉協議会が運行)の利用者は含まない



2. 住民ヒアリング調査

調査の目的	北谷・高城地区住民の移動実態や課題、デマンド交通サービスに対する住民ニーズ等を把握し、今後の公共交通サービス検討の基礎資料とする。特にアンケート調査だけでは拾いきれない、高齢者の移動や生活における不安感やニーズなどを探る。
調査対象	<p>北谷・高城地区の介護予防教室・サロンの参加者</p> <ul style="list-style-type: none">■ 令和7年8月18日 北谷なごもう会:8人■ 令和7年8月26日 高城なごもう会:6人■ 令和7年9月16日 北谷コミュニティセンターサロン:12人■ 令和7年9月24日 すまいる高城サロン:21人 <p>合計47人</p> 
調査方法	<ul style="list-style-type: none">■ グループインタビュー形式(1グループ4~6名程度) ※北谷コミュニティセンターサロンのみ座談会形式で(グループ分けせず)実施■ 所要時間:30分程度(各会合のメイン活動前後の時間を活用)■ 事前に用意したヒアリングリストを基に、参加者の回答に応じて柔軟に質問内容を変化させながら、深掘りしていく半構造化インタビュー形式によりヒアリングを実施
主なヒアリング内容	<ul style="list-style-type: none">■ 【現在の移動実態】<ul style="list-style-type: none">✓ 移動手段 ✓ 外出頻度・パターン ✓ 外出目的・行き先■ 【移動に関する困りごと・要望】<ul style="list-style-type: none">✓ 現在の移動手段に関する困りごと ✓ 既存の移動サービスへの要望■ 【デマンド交通サービスへのニーズ】<ul style="list-style-type: none">✓ 自宅近くから西倉吉まで移動できる予約型乗合タクシーの利用意向✓ 新しい交通サービスへの要望■ 【その他全般的な困りごとや地域の魅力】<ul style="list-style-type: none">✓ 日常生活全般での困りごと ✓ 地域の良いところ・活かしたいこと

2. 住民ヒアリング調査

【北谷地区の住民ヒアリングまとめ】

項目	内容
主な買い物先	西倉吉エリアが中心(ダイレックス、東宝、いない等)。 週1回程度、まとめ買いする傾向。
主な通院先	垣田病院、野島病院、北岡病院、上野医院など、主に倉吉市内の医療機関。
主な移動手段	<ul style="list-style-type: none">自家用車(本人または夫の運転)が圧倒的多数。免許返納者は家族(息子など)の送迎に依存。路線バスは「バス停が遠い」「時間が合わない」等の理由でほとんど利用されていない。一般タクシーは「高額(片道5,000円の例も)」なため、利用に強い抵抗感がある。
移動に関する 困りごと	<ul style="list-style-type: none">家族の送迎に頼ると、自分の好きな時に外出できない。高齢での運転や夜間・狭い道での運転に不安を感じている。免許返納を考えても、代替手段がないため簡単に返納できない。路線バスは、乗降の負担、待ち時間の長さ、予約時間との不一致など課題が多い。
その他 特記事項・要望	<ul style="list-style-type: none">自宅から目的地まで直接送迎してくれるサービスへの強い希望。「西倉吉まで直接行けるなら便利」という声が多数。一部、倉吉駅方面(新町、明治町)への通院ニーズもあり。生協の宅配や病院の送迎サービスを利用している人もいる。

2. 住民ヒアリング調査

10

【高城地区的住民ヒアリングまとめ】

項目	内容
主な買い物先	西倉吉エリアでほぼ完結(東宝、満菜館、いない、コスモス、ラムー等)。 「買い物の移動で小鴨橋は越えない」との声も。
主な通院先	西倉吉クリニック、県立厚生病院、野島病院、垣田病院など、主に倉吉市内の医療機関が中心。
主な移動手段	<ul style="list-style-type: none">・自家用車(本人運転)が北谷地区よりさらに多い。・免許返納者は家族の送迎や、NPOたかしろの買い物サロンを利用。・路線バスは「バス停が遠い」「本数が少ない」ため、ほぼ利用されていない。・日ノ丸の乗合タクシーは「予約が面倒」という意見あり。
移動に関する困りごと	<ul style="list-style-type: none">・運転に不安を感じており、「運転できなくなった時の移動手段」が最大の不安要素。・NPOのドライバー自身も高齢化と後継者不足を認識しており、サービスの持続性に危機感を持っている。・電話予約を「耳が遠い」「手続きが難しい」と感じる高齢者がいる。
その他 特記事項・要望	<ul style="list-style-type: none">・「運転できなくなる将来を考えると、デマンド交通は絶対にあってほしい」という切実な声。・安価な運賃を希望。・病院の予約時間に合わせられるような、柔軟な運行を希望。・コミュニティセンター等が予約を代行するような、高齢者に優しい仕組みの提案もあった。

3. 住民アンケート調査

調査の目的	北谷・高城地区には地区内に商業施設や医療機関がなく、路線バス、乗合タクシー、NPOによる自家用有償旅客運送などの交通手段はあるものの利用者数の低迷やドライバー不足などの課題がある。本調査では北谷・高城地区における地域住民の暮らしを支える持続可能な交通体系検討の基礎資料とすることを目的に、地域住民の移動実態やニーズ等を把握する。また、関金地区で検討を進めてきたシユタットベルケの構築に向けて、地域住民のエネルギー利用の実態などについても把握する。
対象と配布物	○北谷地区の広報誌配布世帯(令和7年8月末時点 390世帯)を対象に配布 ○高城地区の広報誌配布世帯(令和7年8月末時点 609世帯)を対象に配布 ○配布物は以下をまとめて角2の配布用封筒に入れたものを配布 ・依頼文:A4 1部 ・交通まちづくりに関する調査票:A3両面 2部 (黄色用紙) ・脱炭素まちづくりに関する調査票:A3両面 1部 (緑色用紙) ・乗合タクシードライバーに関する調査票(任意):A4両面 1部 (桃色用紙) ・回収用封筒:長形3号 1部
配布・回収方法	○配布方法:広報誌9月号と合わせて各公民館から住民へ配布 (8月28.29日に北谷・高城地区の公民館長会にて説明して配布物を引き渡し) ○回収方法:郵送回収
期間	8月29日(配布開始)～9月25日 (回収〆切は9月15日とし、25日までに市役所に届いた票を集計)
回収率	42.4%(999部の配布に対して、424件回収) ※交通まちづくり、脱炭素まちづくり、乗合タクシードライバーに関する調査票のいずれかが返送された件数
回収票	● 交通まちづくりに関する調査票: 回収票531件 (人口に対する割合:19.0% ※令和7年8月末時点の人口2,802人) ● 脱炭素まちづくりに関する調査票: 回収票421件 (配布世帯に対する割合:42.1%) ● 乗合タクシードライバーに関する調査票: 回収票226件 (配布世帯に対する割合:22.6%)

3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

12

交通まちづくりに関するアンケート調査

この調査票は2枚同封しています。

- ◆ こちらの調査票は中学生以上の方が対象です。
- ◆ できるだけ高齢の方や免許証を持っていない方など、なるべく普段から公共交通を利用する可能性が高い方を優先してご回答ください。(該当する方がおられなければ、世帯内のどなたかがご回答ください)

1. あなた自身のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢1つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 年 齢	() 歳	※現在の年齢をご記入ください	
② 性 別	1 男性	2 女性	3 その他
③ 職 業	1 会社員・公務員等 4 専業主婦・主夫 7 大学生・専門学生	2 農林水産業・自営業 5 中学生 8 無職	3 パート・アルバイト 6 高校生 9 その他
④ 世帯内での役割	1 世帯主	2 世帯主以外	
⑤ 自動車の使い方	1 自由に使える車がある 3 家族に送迎を頼めば使える	2 家族共同で車を使っている 4 自由に使える車はない	
⑥ 携帯電話の保有状況	1 スマートフォンを持っている 2 スマートフォン以外の携帯電話(ガラケーなど)を持っている 3 携帯電話は持っていない		
⑦ 外出頻度	一週間に 平均 () 日 は外出する		

2. 運転免許証の保有についておたずねします。

① 運転免許証を保有していますか？ あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 自動車免許あり | 2 自動二輪・原付免許あり |
| 3 過去に運転免許証を持っていたが返納した | 4 運転免許証を保有したことがない |

② ①で1または2を選んだ運転免許証を保有している方におたずねします。

今後の車やバイクの運転の継続について、あなたのお考えにあてはまるもの1つに○をしてください。

- | |
|--|
| 1 今後もできる限り自分で運転を続けたい ⇒あと()年程度運転を続けたい |
| 2 いつまで運転できるか不安なため、少しづつ運転しない生活に慣れていきたい |
| 3 本当は運転したくないが、車の運転が生活に欠かせないため運転を続けなければならない |
| 4 家族の送迎や公共交通の利用により、すでに車を運転しない生活をしている |
| 5 その他() |

3. ふだんのお出かけについておたずねします。

① あなたが日常生活でよく利用する移動手段はどれですか？

(あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよく利用する移動手段1つに◎をしてください)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-----------|
| 1 自動車(自分で運転) | 2 自動車(家族などによる送迎) | 3 自動二輪・原付 |
| 4 自転車 | 5 シニアカー | 6 鉄道 |
| 7 路線バス | 8 予約型乗合タクシー(日ノ丸ハイヤー) | 9 タクシー |
| 10 「NPOたかしろ」による有償運送 | | 11 その他 |

② 買い物や通院のために、どのくらいの頻度で外出しますか？(それぞれ1つに○)

買い物	1 ほぼ毎日 4 月1~3日	2 週3~5日 5 年に数日	3 週1~2日 6 ほぼ出かけない
通院	1 ほぼ毎日 4 月1~3日	2 週3~5日 5 年に数日	3 週1~2日 6 ほぼ出かけない

③ 食品・日用品の買い物や通院で、あなたがよく行く施設はどれですか？

(それぞれ2つまで○)

買い物	1 東宝ストア 西倉吉店 3 旬鮮プラザ満菜館 5 まるごう 西倉吉店 7 ローソン倉吉福光店・倉吉秋喜店	2 ダイレックス 西倉吉店 4 コスモス 西倉吉店 6 ラ・ムー倉吉南店 8 いよい倉吉西店 9 その他(具体的に)
通院	1 厚生病院 4 清水病院 7 西倉吉クリニック	2 野島病院 5 藤井政雄記念病院 8 大石医院 10 その他(具体的に)

4. 路線バスの北谷線・高城線・横田線のご利用についておたずねします。

① 北谷線・高城線・横田線の利用頻度として、あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | | | |
|------------------|----------------------|------------------------------|---------|
| 1 ほぼ毎日
5 年に数日 | 2 週3~5日
6 ほぼ利用しない | 3 週1~2日
7 今まで一度も利用したことがない | 4 月1~3日 |
|------------------|----------------------|------------------------------|---------|

② ①で利用がある(「1 ほぼ毎日」~「5 年に数日」)と回答した方におたずねします。

北谷線・高城線・横田線の利用目的として、あてはまるものすべてに○をしてください。

- | | | | |
|-----------------|---------------------|-------|---------------|
| 1 通学
5 趣味・娯楽 | 2 通勤
6 友人・知人との面会 | 3 買い物 | 4 通院
7 その他 |
|-----------------|---------------------|-------|---------------|

3. 住民アンケート調査【交通まちづくりアンケート】

13

③ ①で利用がある（「1 ほぼ毎日」～「5 年に数日」）と回答した方におたずねします。
北谷線・高城線・横田線の主に利用する便と区間、利用日（曜日）と利用目的について
最大4つまでお答えください（あてはまるものすべてに○をしてください。往復で利用
される場合は、行き・帰りそれぞれでお答えください）。

【記入例】	主な利用日	便と区間	主な利用目的			
			① 通勤・通学	2 買い物	3 通院	4 その他
① 平日	（ 久米小学校前 ）バス停 を （ 7:27 ）発 の便に乗り （ 倉吉駅 ）バス停 で降りる	① 通勤・通学 2 買い物 3 通院 4 その他				
2 土・日・祝						
回答欄 ①	1 平日 2 土・日・祝	（ ）バス停 を （ ）発 の便に乗り （ ）バス停 で降りる	1 通勤・通学 3 通院	2 買い物 4 その他		
回答欄 ②	1 平日 2 土・日・祝	（ ）バス停 を （ ）発 の便に乗り （ ）バス停 で降りる	1 通勤・通学 3 通院	2 買い物 4 その他		
回答欄 ③	1 平日 2 土・日・祝	（ ）バス停 を （ ）発 の便に乗り （ ）バス停 で降りる	1 通勤・通学 3 通院	2 買い物 4 その他		
回答欄 ④	1 平日 2 土・日・祝	（ ）バス停 を （ ）発 の便に乗り （ ）バス停 で降りる	1 通勤・通学 3 通院	2 買い物 4 その他		

5. 北谷地区・高城地区での公共交通の見直しについておたずねします。

特に日中の通勤・通学時間帯以外は、利用者からの予約に応じて自宅近くから利用できる「予約型乗合タクシー」の利便性を向上させることを検討しています。

① 北谷地区・高城地区内で運行する「予約型乗合タクシー（運行：日ノ丸ハイヤー）」について、あてはまるもの1つに○をしてください。

- 1 予約型乗合タクシーが運行していることを知らなかった
- 2 予約型乗合タクシーが運行していることは知っているが、サービス内容はよく知らない
- 3 サービス内容を知っているが、利用したことない
- 4 今までに数回利用したことがある
- 5 定期的に利用している⇒月に（ ）回程度利用している ※片道を1回として

② 予約型乗合タクシーについて、どのような点でサービス向上されれば利用したいと思いますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

- 1 西倉吉周辺の目的地まで乗り継ぎなしで行くことができる
- 2 便数が増える（現在は1日4往復）
- 3 時刻表による運行ではなく、利用者の希望時間に応じて運行する
- 4 予約の締め切り時間が、現在の2時間前までより短くなる
- 5 電話だけではなくスマートフォンなどからも予約しやすくなる
- 6 その他（具体的に（ ））

③ ②のようにサービスが向上された場合の予約型乗合タクシーの利用意向として、あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------|
| 1 利用したい | 2 まあ利用したい | 3 どちらでもない |
| 4 あまり利用したいと思わない | 5 利用したいと思わない | |

【理由】

6. 北谷地区・高城地区での暮らしについておたずねします。

① 北谷地区・高城地区での暮らしについて、特にどのようなことに困っていますか？
(あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよくあてはまるもの1つに◎をしてください)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 移動手段がない（少ない） | 2 買い物環境がない（少ない） |
| 3 農作物などへの鳥獣被害 | 4 寄合や祭りなどの集落機能の維持 |
| 5 子や孫を育てる環境の不足 | 6 農地や森林の維持管理 |
| 7 自然災害への恐れ | 8 その他（具体的に（ ）） |

② 北谷地区・高城地区での暮らしについて、将来への不安はありますか？

(あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1 不安はない | 2 あまり不安はない | 3 どちらでもない |
| 4 やや不安がある | 5 不安がある | |

【理由】

③ 北谷・高城地区の今後のまちづくりにおいて、何に力をいれていく必要があると思いますか？
(あてはまるものすべてに○をし、そのうち最もよくあてはまるもの1つに◎をしてください)

- | |
|---|
| 1マイカーがなくても移動しやすい交通環境づくり |
| 2地区内で買い物ができる環境づくり・買い物支援 |
| 3農作物などへの鳥獣被害の対策 |
| 4地元農産物を活用した産業振興や販売促進 |
| 5寄合や祭りなどの地域の支え合い活動・文化を維持するための取組 |
| 6見守りや体操教室などの高齢者を対象とした支援 |
| 7公園の整備や多世代交流など、子や孫を育てやすい環境づくり |
| 8農地や森林を維持していくための取組 |
| 9生態系を守るための自然環境の維持や希少生物保護に関する取組 |
| 10観光客・帰省客が地区内の自然や伝統文化、人との交流体験をするなどの自然環境に配慮した観光地域づくり |
| 11観光やビジネス、移住につながるような交流人口を増やす取組 |
| 12電気・通信・上下水道などの災害に強いインフラ環境づくり |
| 13公民館や支所などの地区内施設の避難所としての機能強化（風水害、暑熱対策） |
| 14その他（具体的に（ ）） |

7. 自由意見

北谷地区・高城地区の交通やまちづくりについてご意見等あればご自由にお書きください。

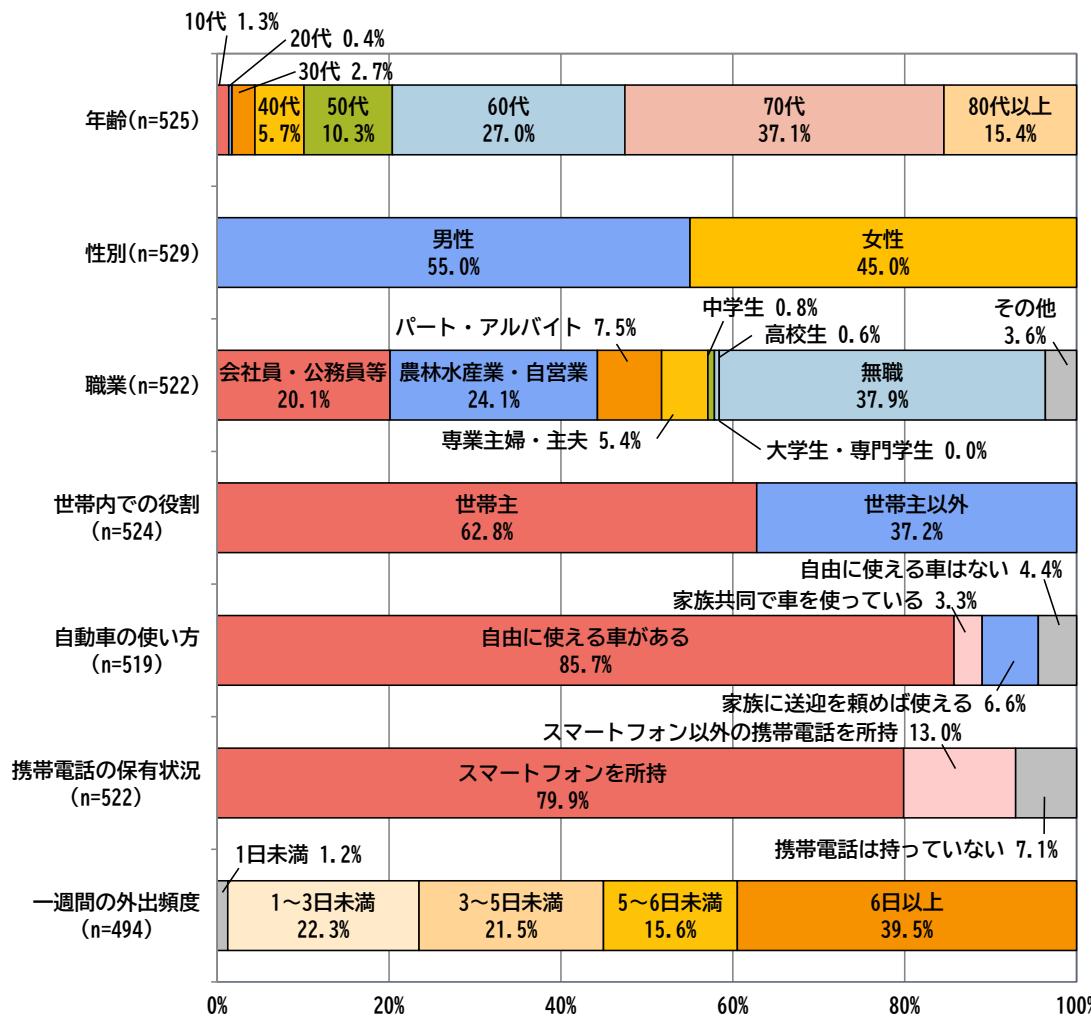
3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

14

回答者の属性

回答者の属性

- 回答者の8割が60代以上
- 回答者の約86%が自由に使える車を保有

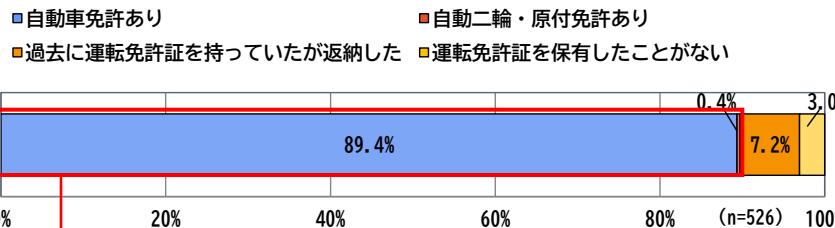


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

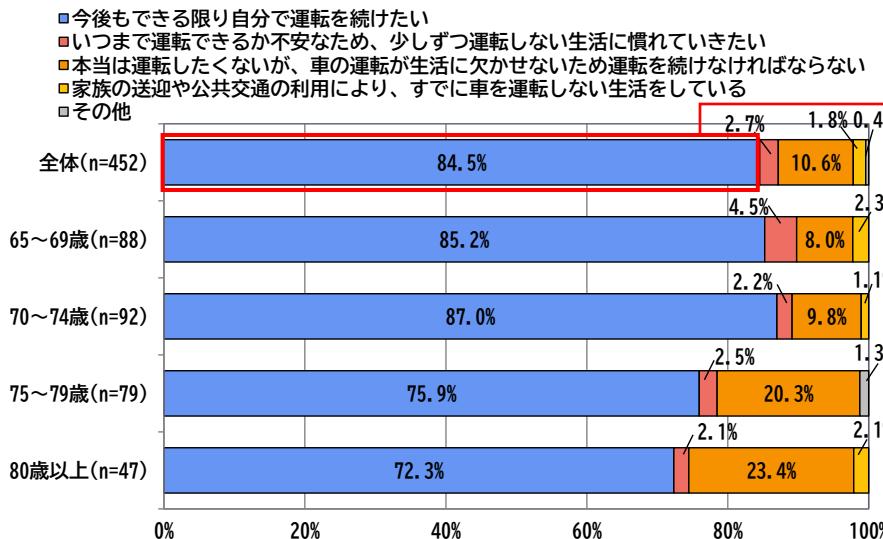
15

運転免許証の保有について

運転免許証を保有しているか

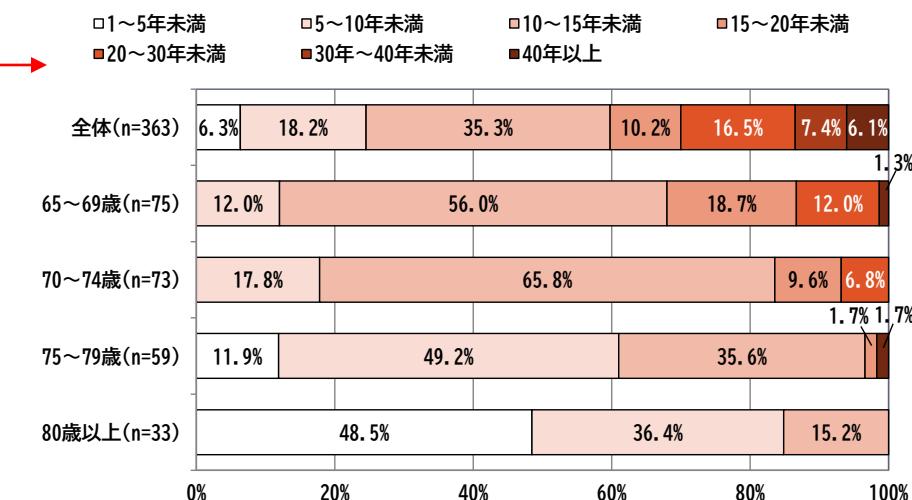


今後の車やバイクの運転の継続について



- 回答者全体の9割が運転免許証を保有
- 75歳以上の2割が「車の運転が生活に欠かせないため運転を続けなければならない」と回答

あと何年程度運転を続けたいか

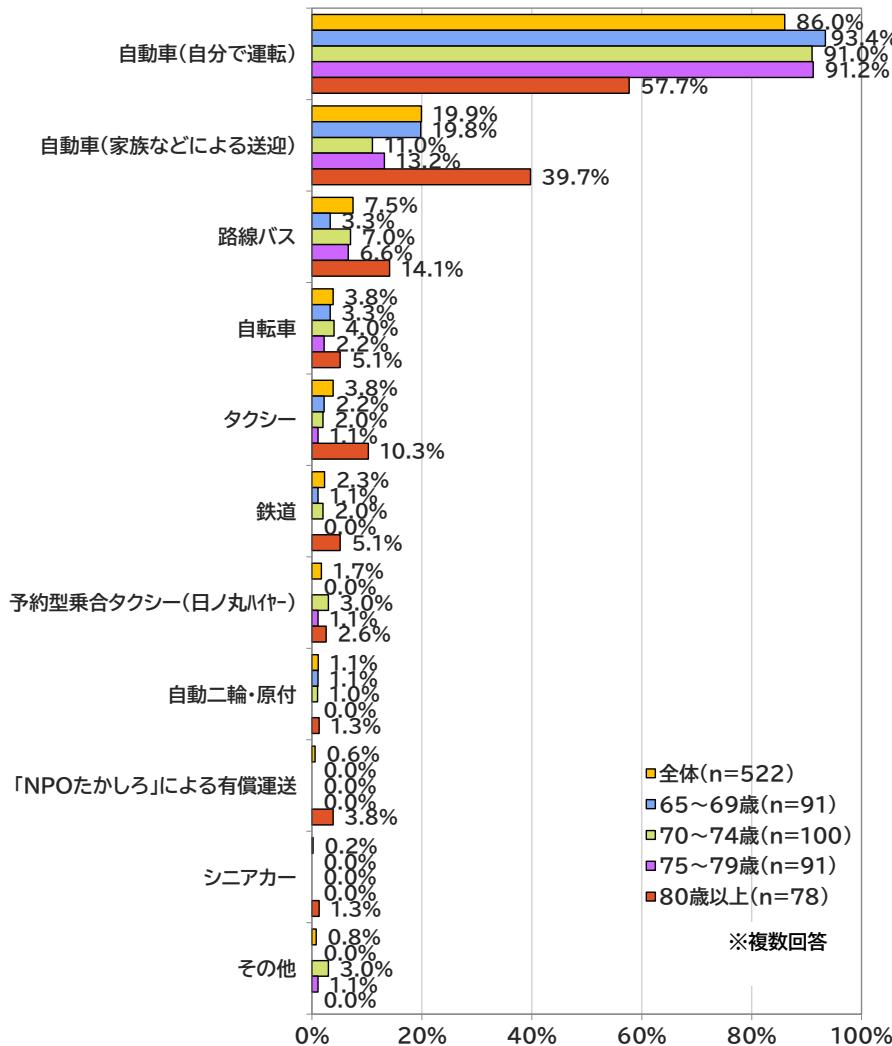


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

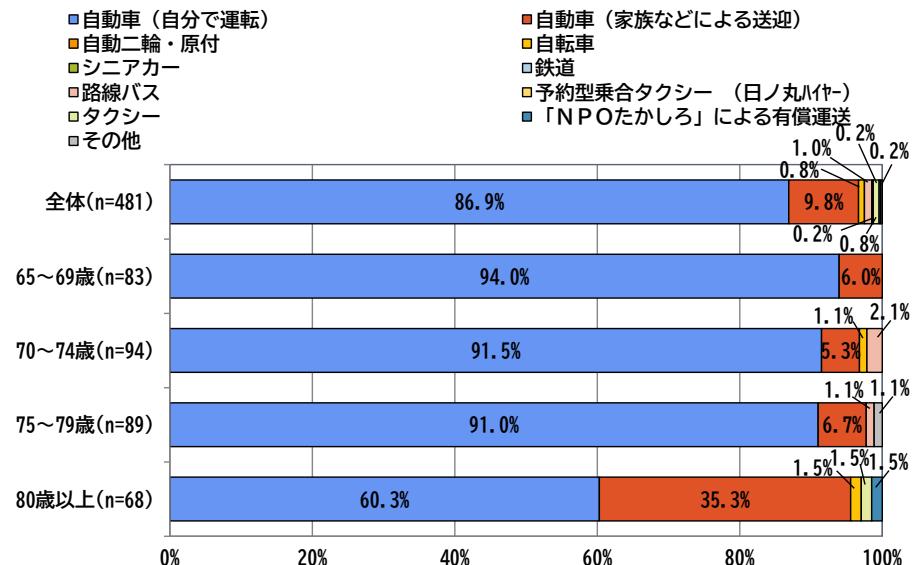
16

ふだんのお出かけについて

日常生活でよく利用する移動手段



最もよく利用する移動手段



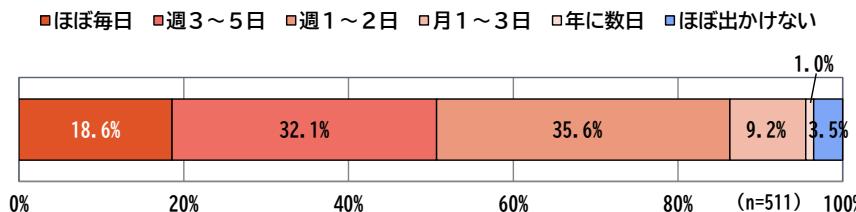
- 日常の移動手段は「自動車(自分で運転)」が最も多い
- 路線バスの利用率は全体で7.5%
- 80歳以上になると、家族などによる送迎や路線バス、タクシーの選択率が高くなる

3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

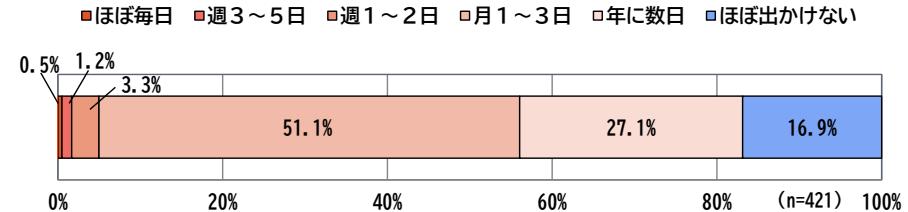
17

ふだんのお出かけについて

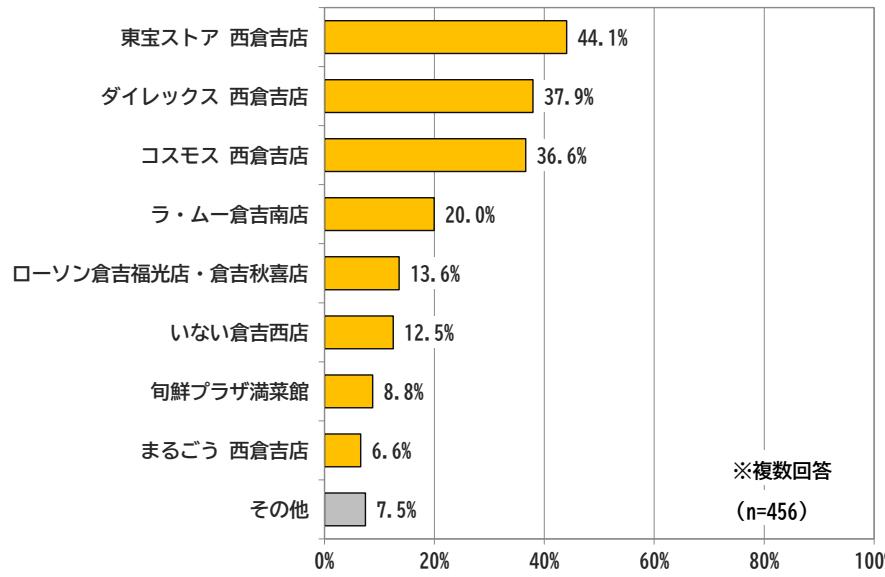
外出頻度(買い物)



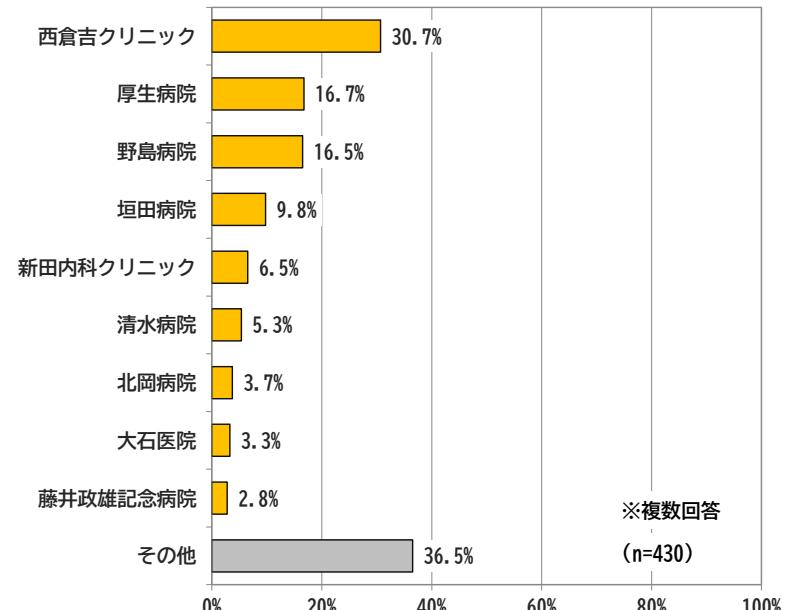
外出頻度(通院)



よく行く買い物先施設(2か所まで)



よく行く通院先施設(2か所まで)

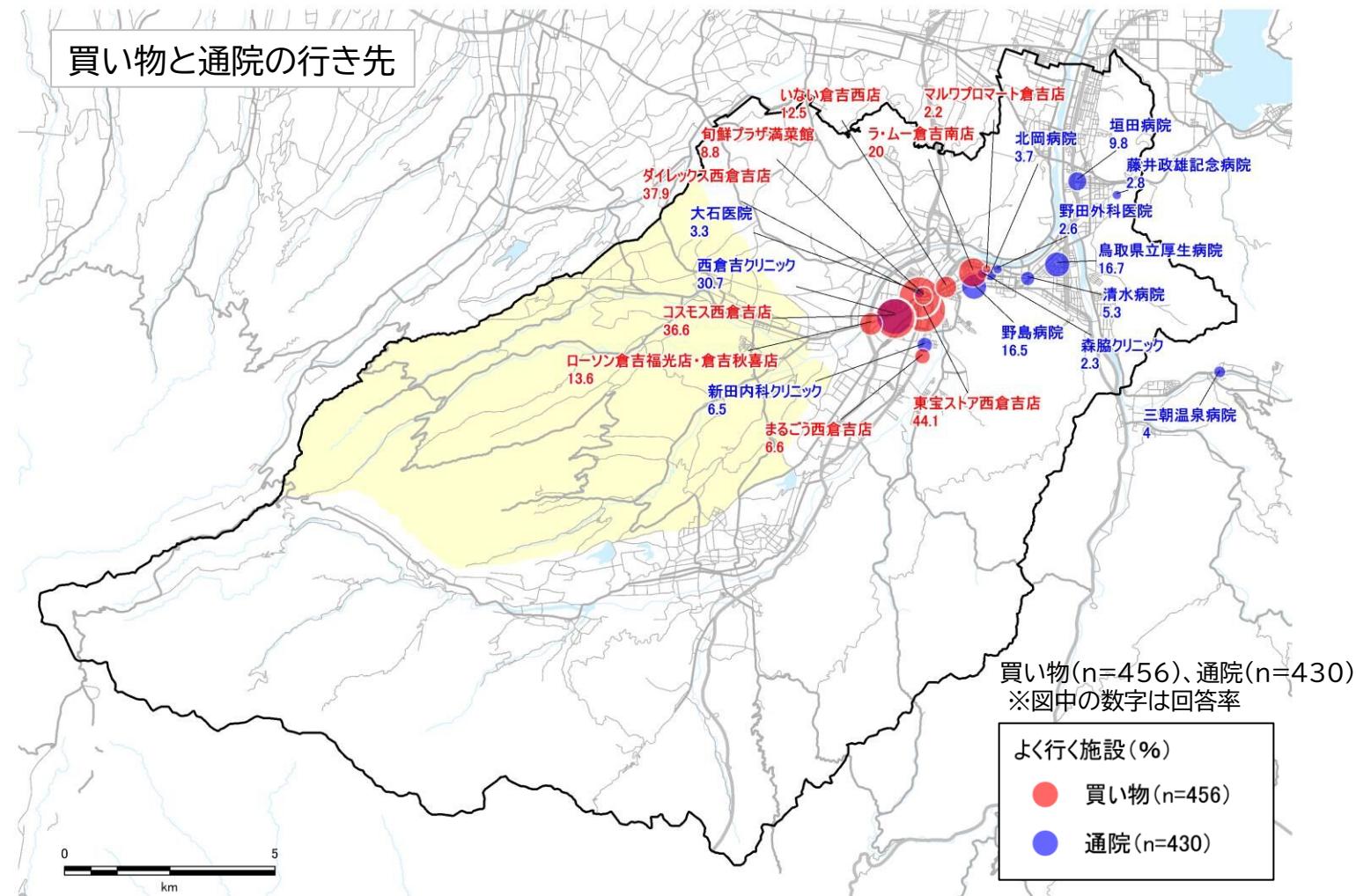


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

18

ふだんのお出かけについて

- 買い物は西倉吉町内の店舗の利用が多い
- 通院先で最も利用が多いのは西倉吉クリニック(西倉吉町内)であるが、倉吉中心部の病院利用も多い状況

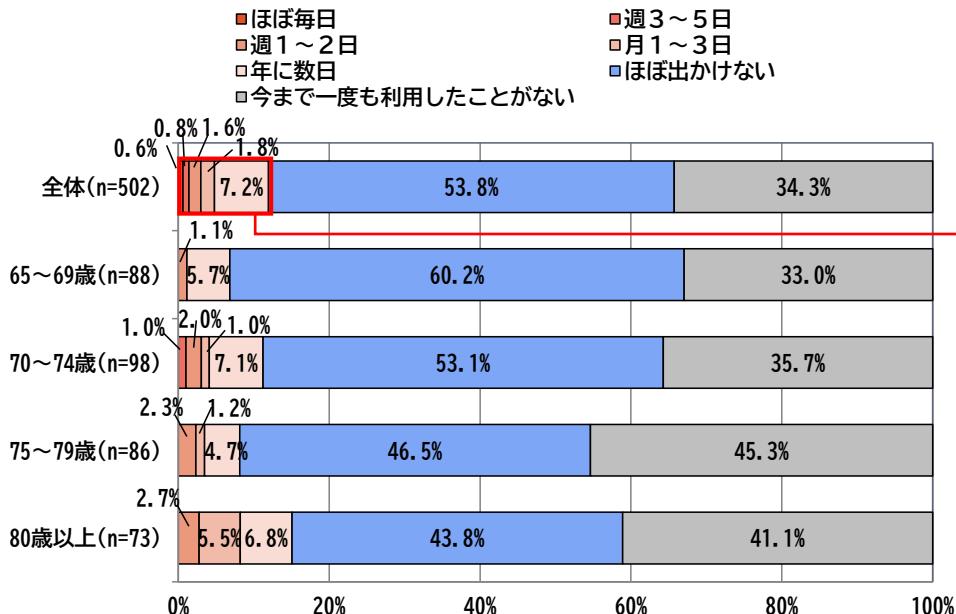


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

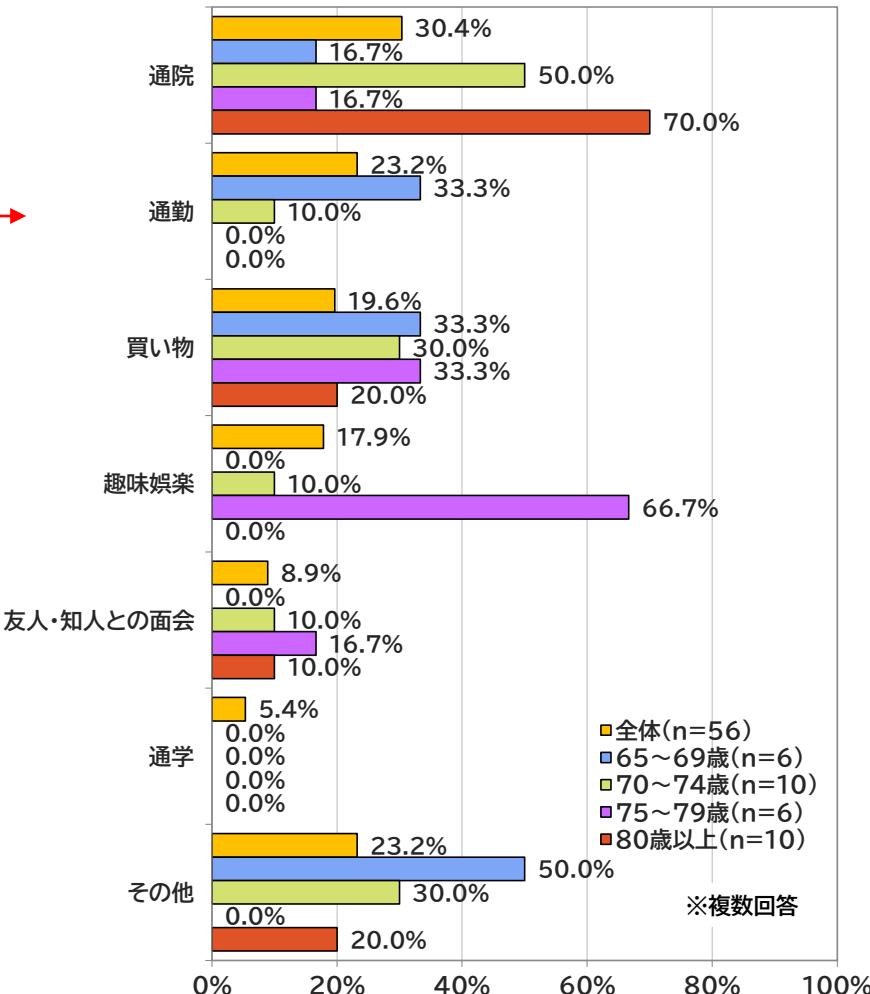
19

北谷線・高城線・横田線のご利用について

北谷線・高城線・横田線の利用頻度



北谷線・高城線・横田線の利用目的(利用のある方)



- 路線バスの利用経験がない人は全体で約34%
- 路線バス利用者の主な目的は通院が約30%で
最も多い。

3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

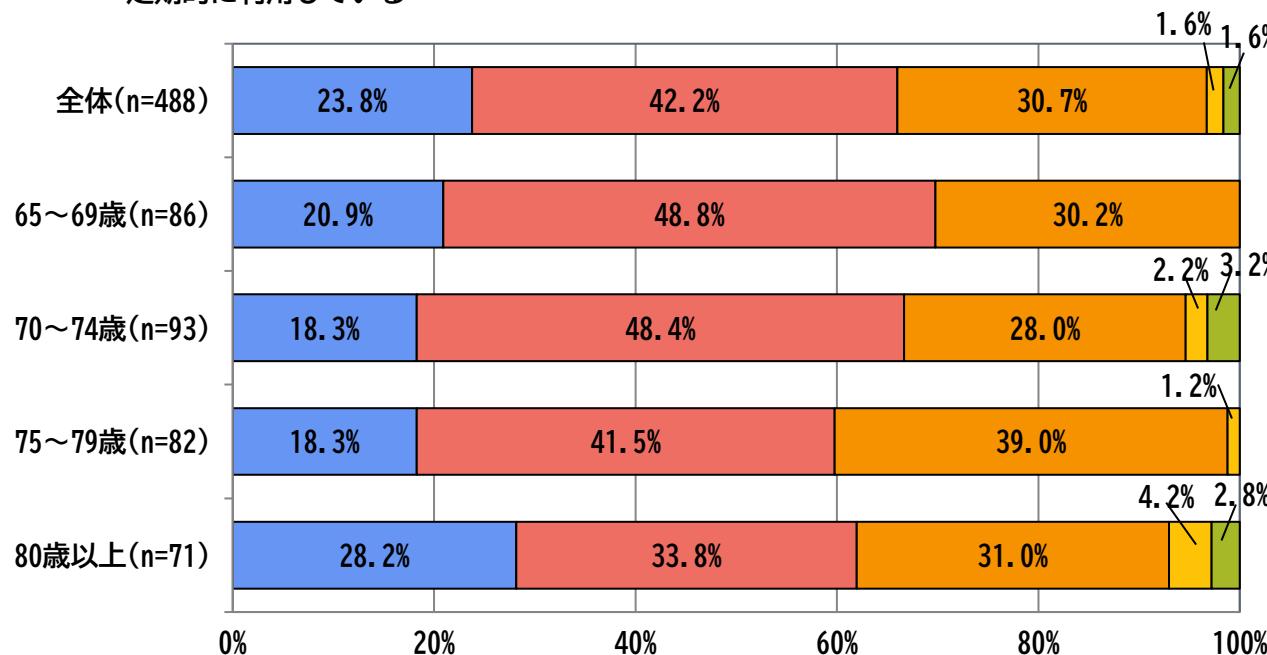
20

北谷地区・高城地区での公共交通の見直しについて

- 全体の66%が「予約型乗合タクシーについて(運行していることorサービス内容を)知らない」と回答

地区内で運行する「予約型乗合タクシー(運行:日ノ丸ハイヤー)」について

- 予約型乗合タクシーが運行していることを知らなかった
- 予約型乗合タクシーが運行していることは知っているが、サービス内容はよく知らない
- サービス内容を知っているが、利用したことはない
- 今までに数回利用したことがある
- 定期的に利用している

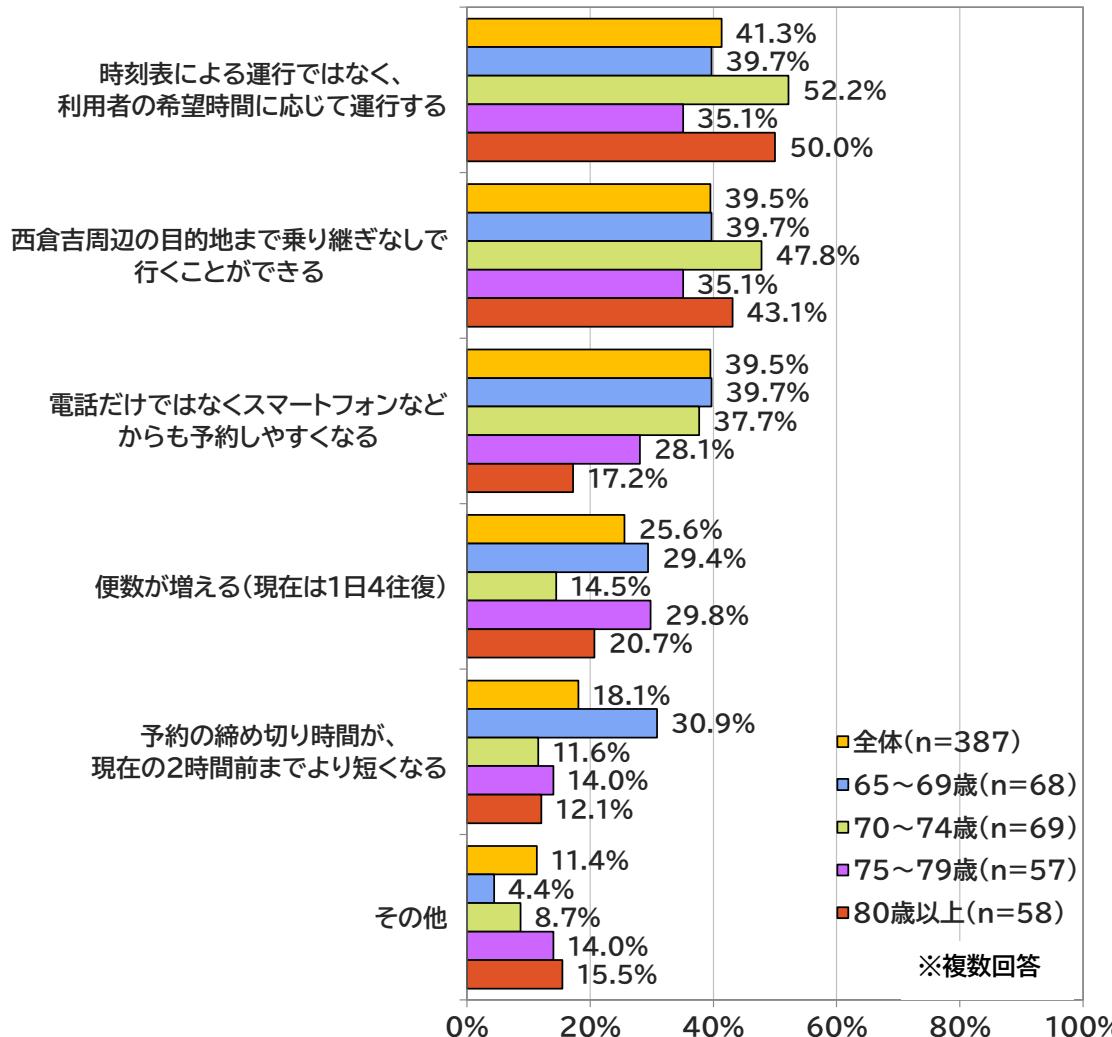


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

21

北谷地区・高城地区での公共交通の見直しについて

予約型乗合タクシーがどのようにサービス向上されれば利用したいか



- 特に80歳以上では、「利用者の希望時間に応じて運行すること、「西倉吉周辺の目的地まで乗り継ぎなしで行けることができる」の選択率が特に高い。

3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

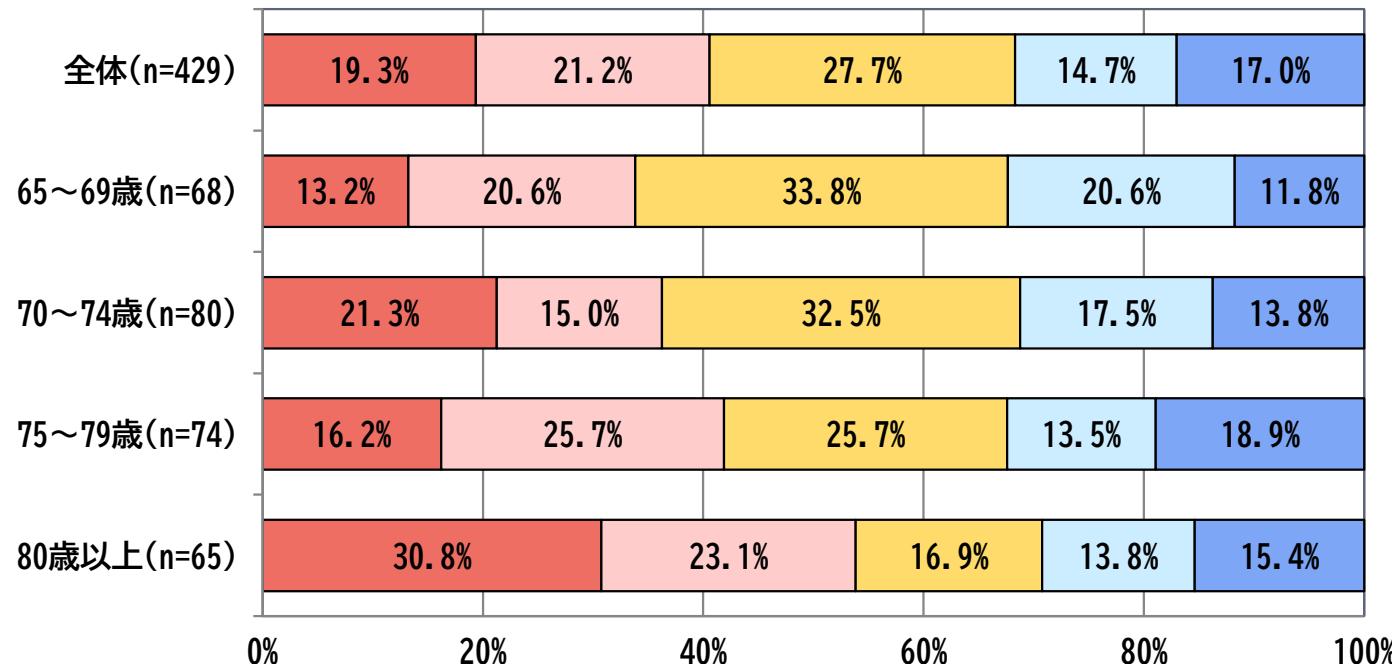
22

北谷地区・高城地区での公共交通の見直しについて

- サービスが向上された場合、全体の約41%が「利用したい」「まあ利用したい」と回答
- 年齢があがるほど利用意向が高くなる傾向にあり、80歳以上では約54%が「利用したい」「まあ利用したい」と回答

サービスが向上された場合の利用意向

- 利用したい □まあ利用したい □どちらでもない
□あまり利用したいと思わない □利用したいと思わない

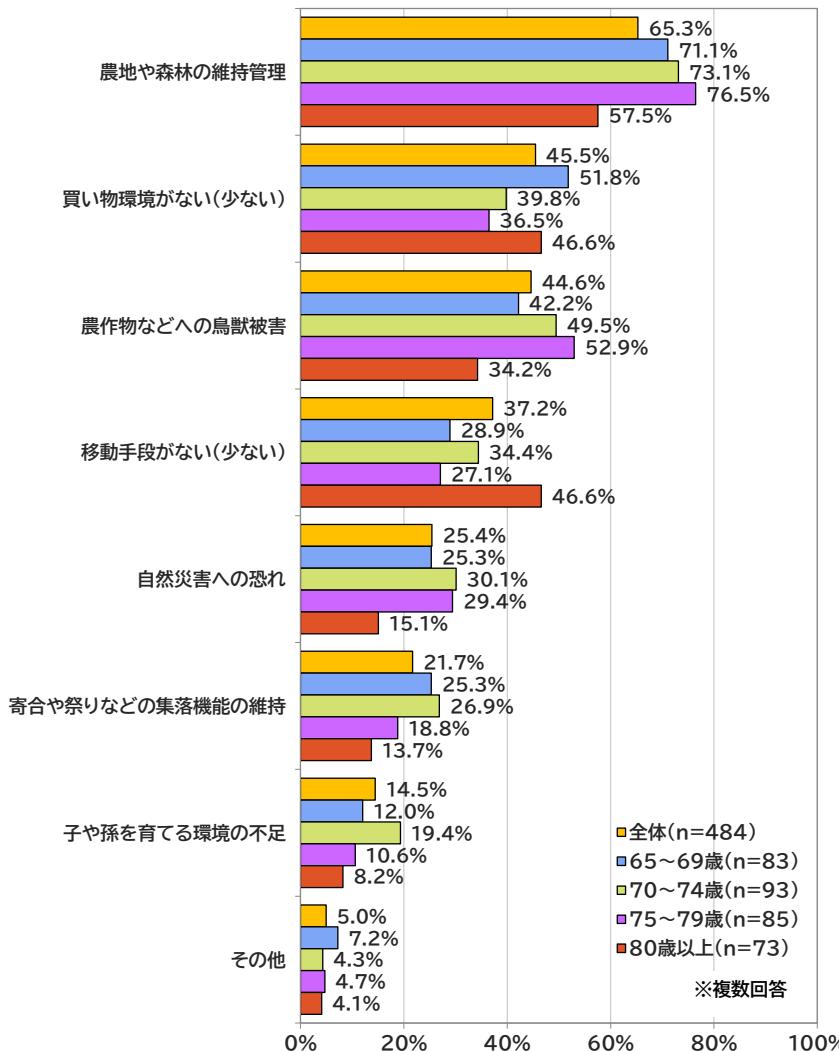


3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

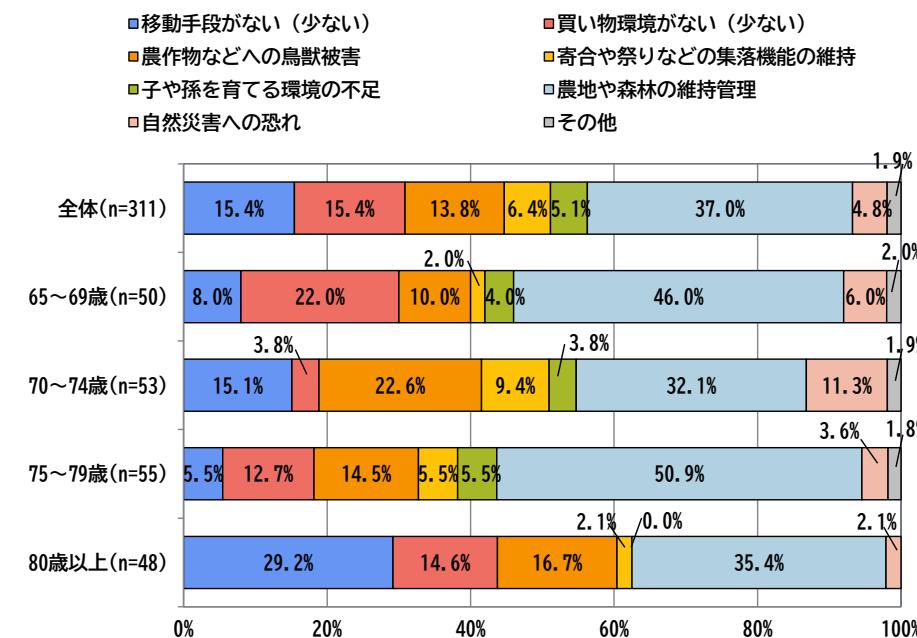
23

北谷地区・高城地区での暮らしについて

地区での暮らしについて、特に困っていること



最も困っていること



- 地区の暮らしで困っていること(最も困っていること)は「農地・森林の維持管理」が最も多い
- 80歳以上では「移動手段がない(少ない)」の回答割合が高い

3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

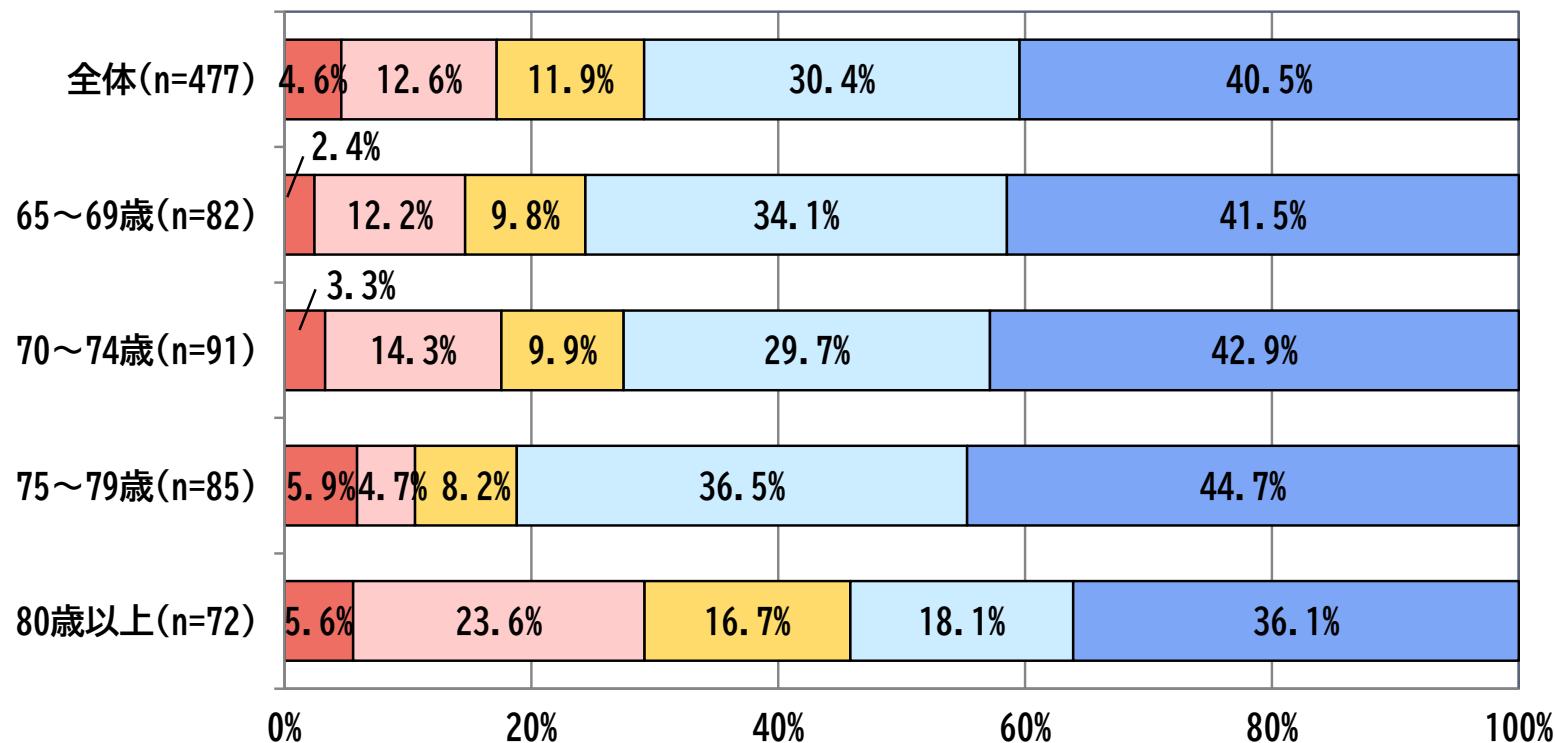
24

北谷地区・高城地区での暮らしについて

- 全体で約71%が「不安がある」「やや不安がある」と回答

地区での暮らしについて、将来への不安があるか

■不安はない □あまり不安はない □どちらでもない □やや不安がある □不安がある



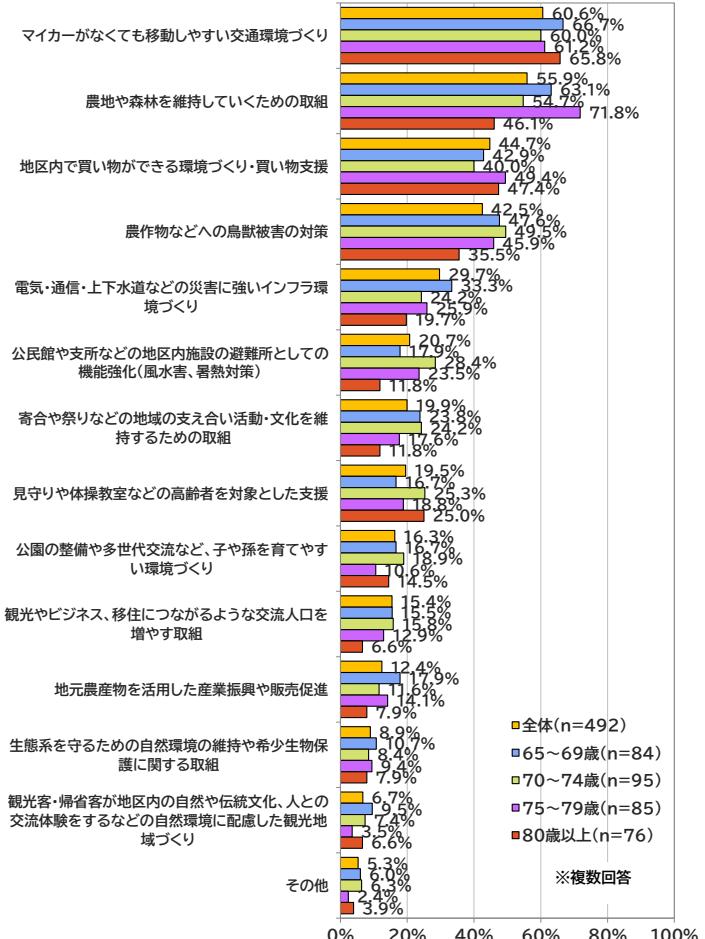
3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

25

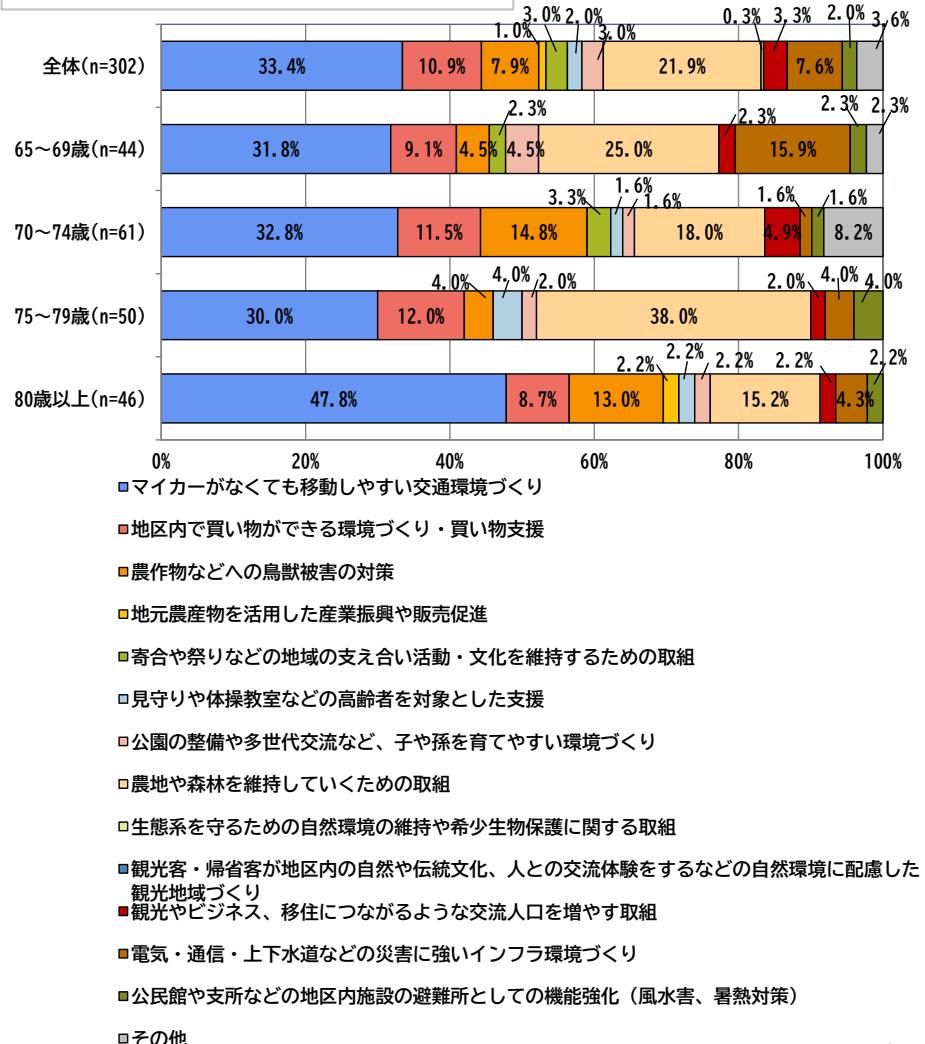
北谷地区・高城地区での暮らしについて

- 今後のまちづくりで(最も)力を入れていくべきことは「マイカーがなくても移動しやすい交通環境づくり」の回答が最も多い

地区の今後のまちづくりにおいて、何に力をいれていく必要があるか



最も力を入れていくべきこと



3. 住民アンケート調査 【交通まちづくりアンケート】

26

自由意見

北谷地区・高城地区の交通やまちづくりについてご意見等（自由記述）

順位	カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	交通手段の確保	<ul style="list-style-type: none">・路線バスの維持・増便、特に学生や高齢者が利用しやすいダイヤへの改善・乗合タクシーやデマンド交通、ライドシェアなど、車を運転できない住民のための移動手段の導入・自動運転技術の活用検討	11
1	人口減少・少子高齢化への対策	<ul style="list-style-type: none">・地域の存続に対する強い不安、消滅集落への懸念・若者や子育て世代が住みたくなるような魅力づくり、移住・定住促進策の強化・人口増加に向けた具体的な政策の立案と実行	11
3	高齢者支援の充実	<ul style="list-style-type: none">・移動販売車による買い物支援や、通院・買い物時の移動支援・高齢者の見守り体制の構築や、気軽に相談できる窓口・機会の設置・介護施設(小規模多機能介護施設など)の整備	9
3	行政への要望・不満	<ul style="list-style-type: none">・市の将来ビジョンや地域に対する方針の明確化・地域格差(特に北谷地区)の是正と、住民との対話の場の設定・補助金制度などの情報発信の改善、行政手続きのサポート	9
5	農地・空き家の管理と活用	<ul style="list-style-type: none">・後継者不足による農地や山林の荒廃への不安と対策の要望・空き家の維持管理に関する負担、および若者世帯向け住宅としての活用提案・農地維持のための共同作業における負担軽減	8
6	子育て支援と若者定住	<ul style="list-style-type: none">・保育園や小学校の統廃合に対する不安と、教育環境の維持・子どもが遊べる公園や、若者が利用できる施設(トレーニングジムなど)の整備・若者世代が魅力を感じる地域づくり	7
7	地域コミュニティと交流	<ul style="list-style-type: none">・住民同士が気軽に集まる場所(サロンなど)やイベントの創出・地域の祭りや公民館活動の活性化・新しい情報ネットワーク(結ネットなど)を活用した住民交流の促進	6
8	インフラ整備	<ul style="list-style-type: none">・生活道路や橋(番田橋など)の拡張・整備・上下水道(特に下水道)の整備と、浄化槽維持費用の補助	5
9	公共施設(廃校など)の活用	<ul style="list-style-type: none">・廃校となった小学校を地域の交流拠点(サロン、教室)やビジネス施設として再利用する提案	3
10	専門家の活用	<ul style="list-style-type: none">・地域の活性化のために、外部の専門家(コンサルタント、再生プロデューサー)の知見を求める意見	2
11	産業振興	<ul style="list-style-type: none">・農業や地域全体の産業振興の必要性	1

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

27

脱炭素まちづくりに関するアンケート調査

この調査票では世帯でのエネルギーのご利用状況や今後の意向についてお伺いします。世帯主の方など、世帯を代表する方1名が必ずご回答ください。

1. 世帯とあなた自身のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢1つに○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

① 住 所	倉吉市 (_____) ※番地までご記入ください【例】倉吉市福本226-1 ※ご記入いただいた住所は交通や脱炭素に係る分析のみに使用し、個人の特定には使用しません					
② 自治公民館	【北谷地区】 1 三江 2 オケ崎 3 福本 4 尾田 5 志津 6 仙隱 7 横谷 8 藤井谷 9 福富 10 沢谷 11 杉野 12 悅谷 13 中野 14 長谷 15 森 16 大河内 17 つじが丘 18 汗干					
	【高城地区】 19 下米積 20 上米積本郷 21 上米積西 22 上福田 23 勝負谷 24 下福田 25 妻ノ神 26 昭和 27 今在家 28 服部 29 旭原 30 桜 31 河来見 32 福積 33 岡 34 大立 35 横手 36 上大立 37 般若 38 榛波 39 立見 40 上米積東 41 若葉町1丁目 42 若葉町2丁目					
③ 世帯構成	1 三世代家族（親と子と孫）	2 二世代家族（親と子）	3 夫婦のみの世帯	4 単身世帯	5 その他	
④ 世帯人数	(_____) 人					
⑤ あなたの年齢	(_____) 歳 ※現在の年齢をご記入ください					
⑥ 世帯内での役割	1 世帯主 2 世帯主以外					

2. 世帯でのエネルギーのご利用についておたずねします。

① 世帯で契約している電力会社と、家庭での利用形態について、あてはまるもの1つに○をしてください。

契約している電力会社	1 中国電力	2 その他（具体的に _____ ）
家庭での利用形態	1 オール電化	2 オール電化ではない

② 太陽光発電は設置していますか。設置している場合、その発電能力（出力）をお答えください。

太陽光発電の設置状況	1 設置している	2 設置していない
設置している場合の発電能力	(_____) kW	

再生可能エネルギーを活用して 地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組

どうして地球温暖化対策が地域課題の解決につながるの？

日本のエネルギー資源の多くは海外からの輸入に頼っており、私たちが支払う電気代のほとんどが地域の外へ出てしまっています。一方、太陽光発電、水力発電などの再生可能エネルギーは、地球温暖化の原因と言われるCO₂排出量を減らすために、その利活用が求められています。

そして、こうした再生可能エネルギーは私たちの身近な環境でまかなえるエネルギーです。身近にある資源を活用した再生可能エネルギーを地域の中で活用・販売することは、地域内での経済循環を生みます。さらにその売電収益を、地域交通や防災などの地域課題の解決に充てることで、地球温暖化の防止と地域課題の解決を同時に実現できるのです。

くめざす姿 >



※鳥取みらい電力は脱炭素社会の推進と再生可能エネルギーによる地域内経済循環の活性化を目的に、倉吉市・北栄町・琴浦町等の協力のもと2022年2月に設立されました

みなさまにご協力をお願いしたいこと

地域新電力のサービスのご利用

- ・地域新電力の電気料金は、発電に必要な経費と地域課題の解決のための経費から算出されます。
- ・国の交付金を活用し、現在の電気料金よりも安価に、再生可能エネルギーによる電力供給が可能となります。



自宅への太陽光発電等の設置

- ・事業者が初期費用を一時負担して、太陽光発電設備や蓄電池を設置します。
- ・住宅所有者は電気料金を支払うことなく、初期費用0円で太陽光発電設備や蓄電池を設置できます*。



3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

28

★以下の設問は、左ページカラーリー刷りの内容「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について、ご覧になりながらご回答ください。

3. 北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」についてうかがいます。

① あなたは地球温暖化などの環境問題に関心はありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 どちらでもない |
| 4 あまり関心はない | 5 関心はない | |

② 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギーの利活用は必要だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 必要だと思う | 2 ある程度必要だと思う | 3 どちらでもない |
| 4 あまり必要だと思わない | 5 必要だと思わない | |

③ あなたはご家庭では省エネを心がけて行動していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1 常に心がけている | 2 時々心がけている | 3 どちらでもない |
| 4 あまり心がけていない | 5 心がけていない | |

④ 左ページのくめざす姿>のように、北谷地区・高城地区・関金地区内で発電したエネルギーを地区内に供給・販売し、地区内で得られた電力を地区内で消費する「電気の地産地消」を進め、さらに得られた売電収益を地域交通や防災などの地域課題解決に充てる仕組みづくりを目指しています。

このような仕組みは北谷地区・高城地区に必要だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○をしてください。またその理由も教えてください。)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 必要だと思う | 2 ある程度必要だと思う | 3 どちらでもない |
| 4 あまり必要だと思わない | 5 必要だと思わない | |

【理由】

⑤ ④のくめざす姿>の実現に向けては、地域にお住いの皆様のご理解・ご協力が必要となります。安定して電気を供給しながら、電気代を削減し、利益を地域の課題解決に還元することできる「地域新電力のサービス」ができた場合の利用意向として、あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|-----------|-----------------------|
| 1 利用したい | 2 利用したくない | 3 詳しい説明を聞き条件が合えば利用したい |
|---------|-----------|-----------------------|

4. ご自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについておたずねします。

① ご自宅の屋根などに太陽光発電設備を設置し、発電された電力を自宅で使う（自家消費する）ことで電気料金の削減と温室効果ガス（二酸化炭素）排出削減が可能となります。
初期費用0円でご自宅に太陽光発電設備を設置できるサービスに関心はありますか？
(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 関心がない |
| 4 すでに設置している | | |

② 太陽光発電設備とともに蓄電池を設置することで、発電した電力を昼間以外も使うことができ、自家消費する（安価に利用できる）電力の割合が増えることや、災害時の活用などが期待できます。

ご自宅への蓄電池の設置に関心はありますか？(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|---------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 関心がない |
| 4 すでに設置している | | |

③ 地球温暖化防止のためには再生可能エネルギーの利用促進と合わせて省エネのさらなる促進が必要です。

ご自宅の断熱改修（居間など主たる居住スペースの高性能建材（窓・断熱材など）の導入）や高効率給湯器（余剰電力で湯沸かしすることで蓄電池のような機能が期待できる）の設置に支援策があった場合、利用したいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------|
| 1 利用したい | 2 条件が合えば利用したい | 3 利用したくない |
| 4 すでに充分な対策をしている | | |

④ 倉吉市が進める脱炭素まちづくりについてご意見等ありましたらご自由にお書きください。

5. 北谷地区・高城地区的まちづくりに関連しておたずねします。

① あなたの思う北谷地区・高城地区的魅力や良さを教えてください。

例)「人とのつながり、温かみ」、「○○から見える景色がきれい」など

② 北谷地区・高城地区的美味しい食べ物や、自慢できる特産品・加工品などがあれば教えてください。具体的な商品ではなく、例えば「○○さんの作る漬物がおいしい」などでも良いです。また、「○○名人」と呼ばれるような方がいらっしゃれば教えてください。

例)「○○さんの作る漬物がおいしい」、「○○工芸品をつくる○○さんがいる」など

ご協力ありがとうございました。

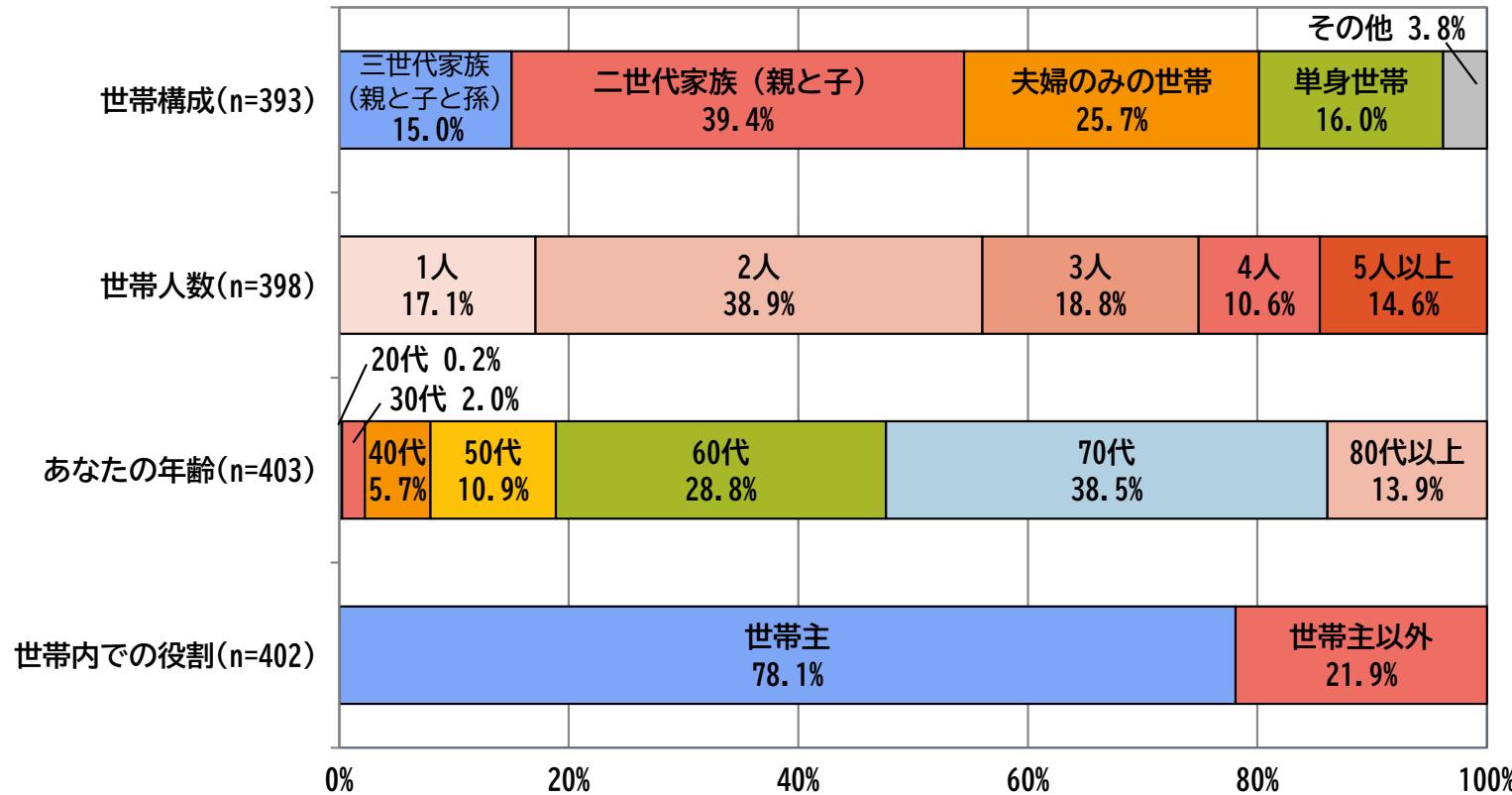
3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

29

世帯と回答者の属性

- 回答者の8割が60代以上
- 世帯構成は二世代家族が最も多く(約39%)、次いで夫婦のみ世帯が多い(約26%)
- 世帯人数では2人が最も多い

世帯と回答者の属性



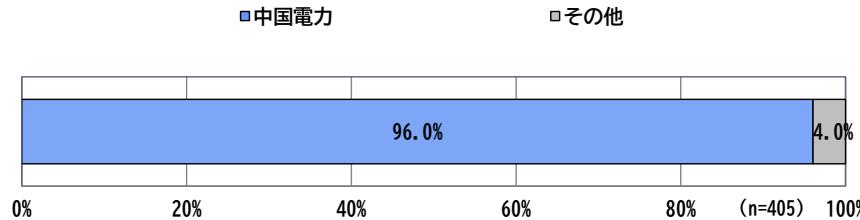
3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

30

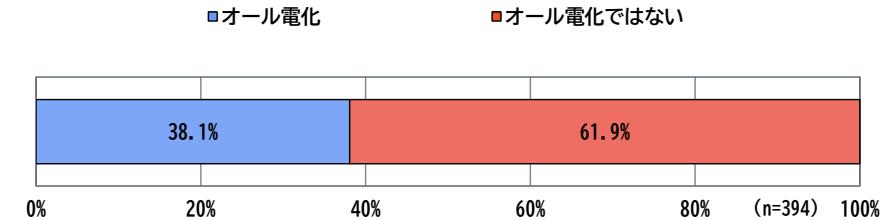
世帯でのエネルギーの利用について

- 全体の96%が「中国電力」と電気契約をしていると回答
- オール電化の家庭は38.1%、太陽光発電を設置している家庭は10%

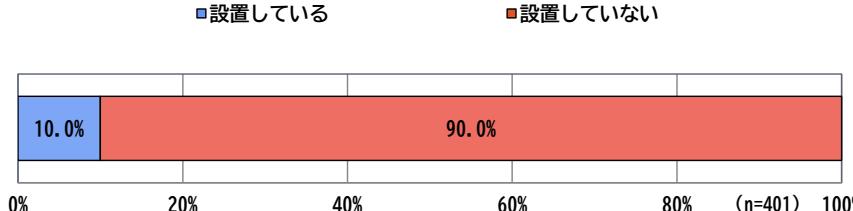
契約している電力会社



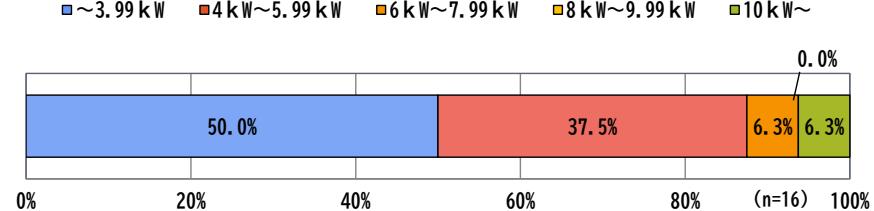
家庭での利用形態



太陽光発電の設置状況



設置している場合の発電能力



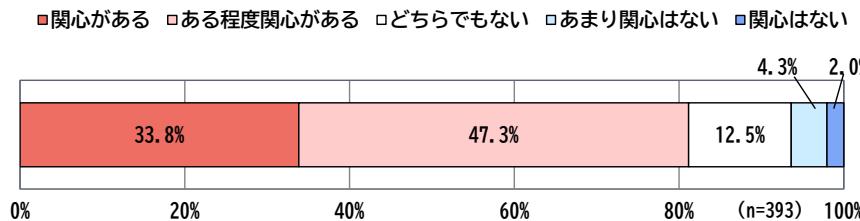
3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

31

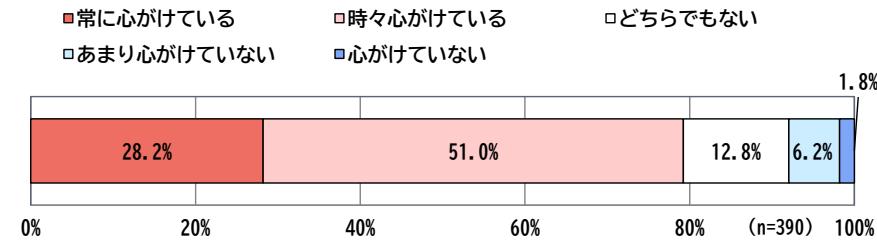
北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について

- 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギー利活用の必要性について、全体の約9割が「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と回答

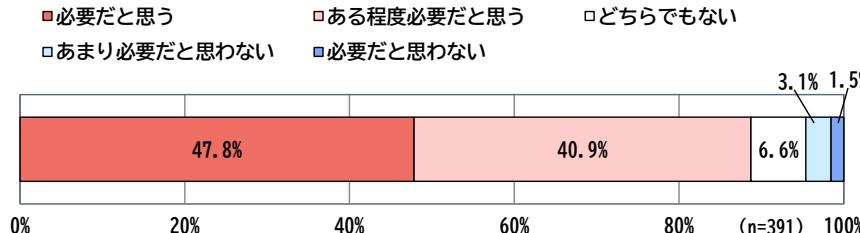
地球温暖化などの環境問題への関心



ご家庭で省エネを心がけて行動しているか



地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギーの利活用の必要性



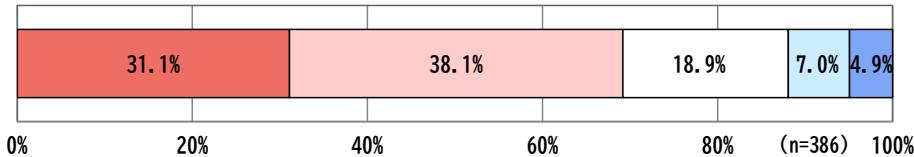
3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

32

北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について

めざす姿(シュタットベルケ)の仕組みの必要性

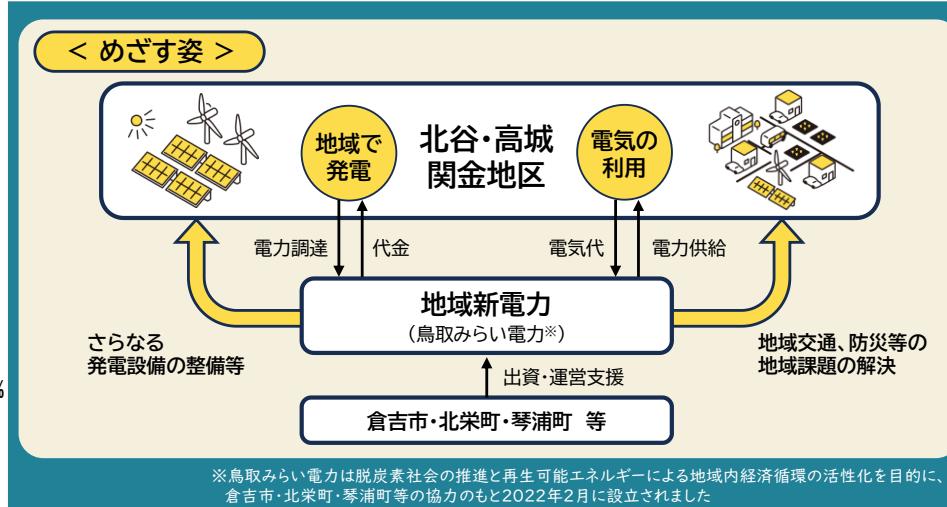
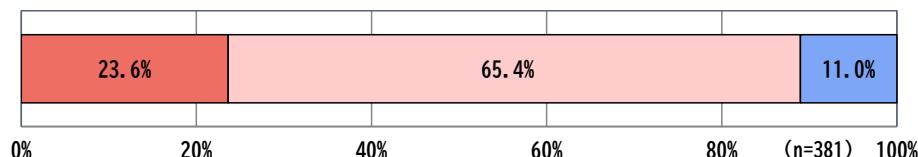
■必要だと思う □ある程度必要だと思う □どちらでもない
□あまり必要だと思わない □必要だと思わない



- めざす姿(シュタットベルケ)の仕組み必要性について、全体の約7割が「必要だと思う」「ある程度必要だと思う」と回答
- 地域新電力サービスの利用意向は「詳しい説明を聞き条件が合えば利用したい」の回答が最多で65.4%であるが、「利用したい」との回答も23.6%

「地域新電力のサービス」ができた場合の利用意向

■利用したい □詳しい説明を聞き条件が合えば利用したい □利用したくない



3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

33

北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について

めざす姿の仕組みの必要性について 回答の理由(必要だと思う、ある程度必要だと思う と回答した方)

順位	カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	地球温暖化・環境配慮	<ul style="list-style-type: none">・地球温暖化対策は急務であり、その一環として必要。・再生可能エネルギーの利用は今後必須になる。・自然エネルギーの有効活用は大切。	13
2	防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none">・災害時や停電時にも電気が使えるため安心。・エネルギー供給を分散させることで、災害に強くなる。・防災に役立ちそう。	8
3	電気料金・コストメリット	<ul style="list-style-type: none">・電気代が高いため、安くなることへの期待。・収入の少ない世帯にとって、光熱費の削減は助かる。・料金が下がるなら導入に賛成。	8
4	地域活性化・課題解決	<ul style="list-style-type: none">・耕作放棄地や休耕地を有効活用できる。・売電収益が地域の発展につながる。・高齢化や人口減少が進む地域での暮らしやすさ向上に期待。	7
5	エネルギーの地産地消・自給	<ul style="list-style-type: none">・エネルギーを自分たちの地域で作り、消費することに賛成。・エネルギーの自給自足を目指すべき。・安定したエネルギー確保につながる。	6
6	懸念・実現への課題	<ul style="list-style-type: none">・高齢者世帯での導入や対応は難しいのではないか。・太陽光パネル設置による自然環境や景観の破壊を懸念。・費用対効果や採算性が不明で不安。	6
7	その他	<ul style="list-style-type: none">・時代の流れに合った取り組みだと思う。・仕組みづくりが可能であれば良いと思う。・具体的な内容が不明で判断できない。	5

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

34

北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について

めざす姿の仕組みの必要性について 回答の理由(あまり必要だと思わない、必要だと思わない と回答した方)

順位	意見カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	コスト・経済性への懸念	初期投資、採算性、費用対効果、将来の処分・解体コストに対する不安。「経営が成り立つか不安」「高額な資金を投じる意味がない」「処分費用がかかる」といった意見。	9
2	環境負荷・景観への影響	発電設備設置に伴う自然破壊や景観の悪化を懸念する声。「環境破壊の方が問題」「自然を破壊して温暖化対策とは意味がわからない」といった意見。	7
3	脱炭素・再エネ政策への疑問	温暖化対策や再生可能エネルギーの有効性そのものに対する不信感や批判。「本当にCO2が減るのか疑問」「脱炭素はまやかし」といった意見。	6
4	地域の将来性への不安	人口減少や過疎化が進む地域での事業の持続可能性を疑問視する意見。「人口減少が進むのに高額な資金を投じる意味がない」「過疎化で商売になるか心配」といった意見。	4
5	供給の安定性への不安	自然エネルギーによる電力供給が不安定であることへの懸念。「安定供給ができないなら安くてもいいらない」「安定的に供給できるとは考えづらい」といった意見。	3
6	その他	原子力発電の推進、事業者への不信感、健康被害(電磁波・低周波)、災害リスクなど、上記カテゴリに含まれない多様な意見。	5

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

35

北谷地区・高城地区で実現をめざす「再生可能エネルギーを活用して地球温暖化対策と地域課題の解決を同時に実現する取組」について

めざす姿の仕組みの必要性について 回答の理由(どちらでもない と回答した方、または無回答の方)

順位	意見カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	環境・景観への影響	森林伐採や山を切り崩しての設置による自然破壊、景観の悪化を懸念する。「山を切り崩すべきではない」「景観も大事」といった意見が見られた。	7
2	費用・コストへの懸念	初期投資、住民負担、電気代への影響(再エネ賦課金)など、費用対効果が不明な点に不安を感じている。「初期投資や住民負担が不明」「高いようであれば必要ない」との声があった。	6
2	情報不足・計画の不透明性	計画の具体的な内容、地域新電力の役割、採算性などが分からず、判断できない。「くわしい説明が無い」「計画の具体的な内容がよくわからない」という意見が中心。	6
4	その他	事業主体(外資参入の可能性)、維持管理の担当者、個人の設置意思の有無など、多岐にわたる意見。「維持管理は誰がするのか」「個人としての設置は考えていない」などが含まれる。	5
5	事業の採算性・継続性への懸念	売電による収益性、赤字リスク、事業の持続可能性に疑問を呈している。「売電益が有るか判らない」「持続可能なのか」といった将来性を問う声があった。	4
5	人口減少・高齢化・後継者問題	人口が減少する中での事業の実現性や、後継者不在による将来的な利用への不安。「人口減少するなか現実的に考えられない」「自宅後継者問題を考える時」などの意見。	4
5	設置場所と自然災害リスク	山間部への設置に伴う土砂崩れの危険性や、適切な設置場所の有無を懸念している。「山の方に設置してある太陽光発電は土砂崩れの心配」との指摘があった。	4
8	廃棄・処理・耐久性への懸念	使用済み太陽光パネルの処理方法、危険性、機器の耐久年数など、将来的な負荷に対する不安。「パネルを処分する時の危険性」「20~30年後の処理が大丈夫なら」などの意見。	3
9	発電の安定性への懸念	天候に左右される太陽光発電の安定供給能力に対する疑問。「安定性のある発電でないといけない」という意見	1

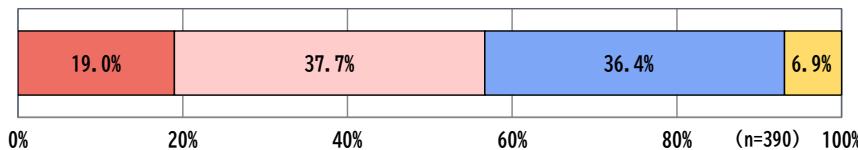
3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

36

ご自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについて

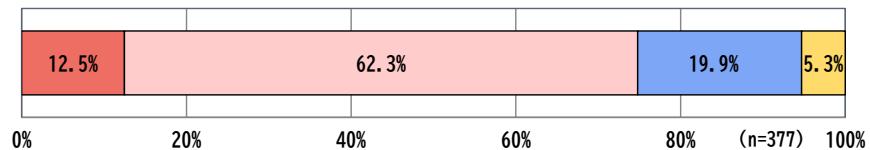
初期費用0円でご自宅に太陽光発電設備を設置できるサービスへの関心

■関心がある □ある程度関心がある □関心がない □すでに設置している



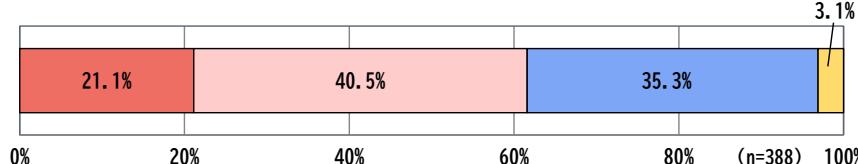
ご自宅の断熱改修や高効率給湯器の設置に支援策があった場合、利用したいか

■利用したい □条件が合えば利用したい □利用したくない □すでに充分な対策をしている



ご自宅への蓄電池の設置への関心

■関心がある □ある程度関心がある □関心がない □すでに設置している



- 初期費用0円の太陽光発電設備・蓄電池の設置については約6割が「関心がある」「ある程度関心がある」と回答
- 断熱改修や高効率給湯器の支援策利用意向については約75%が「利用したい」「条件が合えば利用したい」と回答

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

37

ご自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについて

倉吉市が進める脱炭素まちづくりについてご意見等

順位	カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	太陽光発電への懸念・反対	<ul style="list-style-type: none">・自然や景観を破壊してまで設置することに反対。・パネルの廃棄・リサイクル方法が不明確で将来が不安。・土砂災害のリスク増加を危惧。・健康被害(電磁波、低周波)の懸念。	17
2	費用・経済的負担	<ul style="list-style-type: none">・初期費用が高すぎて導入できない。・支援策があっても自己負担額が大きく、資金がない。・年金生活者には経済的負担が重い。・採算がとれるか疑問。	14
3	行政への要望・広報不足	<ul style="list-style-type: none">・市の具体的な取り組み内容が分からぬ。・補助金制度の拡充や、より手厚い支援を求める。・高齢者にも分かりやすい説明会を開催してほしい。・市の財政状況で本当に実現できるのか不安。	12
4	脱炭素政策全般への疑問・懐疑	<ul style="list-style-type: none">・太陽光発電が本当にCO2削減に繋がるのか科学的根拠に疑問。・海外の失敗事例や、現在の技術レベルでは実現不可能ではないか。・温暖化自体に懐疑的。・一部企業のマーケティングに利用されているだけではないか。	10
5	耕作放棄地・遊休地の活用	<ul style="list-style-type: none">・使われていない畠や耕作放棄地に太陽光パネルを設置してはどうか。	5
6	廃棄・メンテナンス	<ul style="list-style-type: none">・設置後のメンテナンスや、廃棄・撤去時の費用負担について明確な情報がほしい。・廃棄費用の補助を求める。	5
7	設置の物理的制約	<ul style="list-style-type: none">・家が古い、屋根の形状が適さないなどの理由で設置が困難。・日照時間が少なく、設置に向かない。	4
8	推進・肯定的意見	<ul style="list-style-type: none">・脱炭素のまちづくりに賛成であり、推進してほしい。	3
9	その他の再生可能エネルギー	<ul style="list-style-type: none">・風力、水力、地熱など、太陽光以外のエネルギー活用も検討すべき。	3
10	原子力発電への言及	<ul style="list-style-type: none">・原発を再稼働すべき。・原発に頼らないまちづくりを進めてほしい。	2

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

38

北谷地区・高城地区のまちづくりに関するアンケート

あなたの思う北谷地区・高城地区の魅力や良さ

順位	カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	人とのつながり	<ul style="list-style-type: none">・人情味があり、温かい人が多い・住民同士の交流や助け合い、協力体制がある・近所付き合いがあり、安心して暮らせる	60
2	自然	<ul style="list-style-type: none">・自然が豊かで、緑が多い・山や川、虫など、都会にはない自然環境がある・四季折々の自然に触れ合える	48
3	静かさ・住みやすさ	<ul style="list-style-type: none">・静かで穏やかな生活環境・のんびり、ゆったりと暮らせる・自然災害が少なく、治安が良く安心・安全	33
4	景観	<ul style="list-style-type: none">・家や地域から見える大山や蒜山の景色が美しい・星空がきれい・田園風景や桜並木、雪景色など日常の景観が良い	29
5	特になし・不明	<ul style="list-style-type: none">・特になし・思い当たらない・わからない	19
6	水・空気	<ul style="list-style-type: none">・水や空気がきれい、おいしい・名水がある	12
7	不満・懸念	<ul style="list-style-type: none">・耕作放棄地や山の荒廃が心配・昔に比べて魅力が失われている・交通の便が悪い、雪害などの問題	10
8	その他	<ul style="list-style-type: none">・歴史がある・農業が盛ん・子育て環境が良い	8

3. 住民アンケート調査 【脱炭素まちづくりアンケート】

39

北谷地区・高城地区のまちづくりに関するアンケート

北谷地区・高城地区の美味しい食べ物や、自慢できる特産品・加工品など

順位	カテゴリ	具体的な意見内容	件数
1	スイカ	「高城地区の西瓜はおいしい!」「●●さんの作るスイカが特にうまい」など、地域や生産者を特定した評価が多い。	17
2	米・餅・おこわ	「米がおいしい」「岡壯年部の作る『もち米』。毎年売り切ります」「近所のおばちゃんが作るおこわ」など、米そのものや加工品に関する評価。	12
3	梨	「梨は、やはりおいしい。特に20セーキ梨や新甘泉など」「●●さんの作る梨が大きい」など、品種や生産者に言及した意見。	11
4	その他加工品	手作りコンニャク、トマトケチャップ、味噌、麺、チーズ豆腐、桜加工品の特産化提案など、多様な加工品が挙げられた。	7
4	その他(地域の魅力・要望・人)	「地産地消」「マルシェなどを開催してほしい」「移住してきたご夫婦が自慢になっている」など、食以外の魅力や今後の活動への期待。	7
6	トマト	「田巻のトマト」「●●さんのトマトケチャップが美味しい」など、生産者や加工品での評価。	5
6	工芸品・文化	「きびがら人形」「わら細工」「北谷のバラ園」「田口木工さんの家具作り」など、食以外の特産品や文化。	5
8	その他野菜	「高城で作られる野菜、くだものは全体的に美味である」「我が家で作るネギ」など。	4
9	メロン	「●●さんの作るメロン(クレオバトラ)は、おいしい」「メロンはとても甘い?」といった個人の生産者を評価する声。	3
9	山菜	「自生しているフキノトウがおいしい」「自然が豊かで山菜などが多く取れる」など、自然の恵みに関する意見。	3
9	漬物	「●●さんの作る漬物」「近所のおばさんの漬物(たくあん)」「●●さんが作る漬物は、すごい人気だった」など、個人の作る漬物への評価。	3
12	魚介類(ホンモロコ)	「横手のホンモロコ」「横手ホンモロコ天ぷら、つくだに うまい」といった食べ方の言及。	2
12	水(長谷の名水)	「長谷の名水」が地域の資源として挙げられた。	2
14	肉類(鳥取和牛)	「●●さんの肉が美味しい(鳥取和牛)」という特定の生産者への評価。	1

3. 住民アンケート調査

【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

40

乗合タクシーのドライバー業務に関するアンケート調査

この調査票では、乗合タクシーの運行を担うドライバー業務について、住民の皆さまのご協力意向をお伺いします。運転免許証を保有し、運行業務に興味のある方がご回答ください(回答は任意です)。

※本調査は参考としてドライバー業務に関心のある方の人数感を把握するためのもので、乗合タクシーの具体的な運行方式は今後検討していきます。

1. あなた自身のことについておたずねします。

① それぞれあてはまる選択肢に○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

年 齢	() 歳	※現在の年齢をご記入ください	
性 別	1 男性	2 女性	3 その他
職 業	1 会社員・公務員等 4 専業主婦・主夫	2 農林水産業・自営業 5 大学生・専門学生	3 パート・アルバイト 6 無職 7 その他
運転免許証	1 第一種運転免許証を保有	2 第二種運転免許証を保有	
運 転 歴	() 年程度		
日常的に運転する車両 (あてはまるものすべてに○)	1 軽自動車 4 ミニバン・SUV (6人乗り以上)	2 軽トラック 5 その他 ()	3 コンパクトカー (5人乗り以下)
携帯電話の保有状況	1 スマートフォンを持っている 2 スマートフォン以外の携帯電話 (ガラケーなど) を持っている 3 携帯電話は持っていない		

② 倉吉市内での以下の活動について、参加したことがあるものを教えてください (あてはまるものすべてに○)。

1 まちづくり・地域振興活動	2 高齢者の支援活動
3 自然や景観の保全活動	4 伝統・文化の保全活動
5 子育てや子どもの教育支援	6 その他 ()

裏面もご回答ください ➡➡➡

2. 乗合タクシーの運行業務についておたずねします。

① ドライバーとして協力することに关心はありますか? またご回答の理由と仮に協力する場合のタイミングも教えてください。

関心の有無	1 関心がある 3 あまり関心はない	2 まあ関心がある 4 関心はない
関心の理由 (あてはまるものすべてに○)	1 自分のスキルが生かせる 3 地域に貢献したい 5 報酬が得られる 7 その他 ()	2 やりがいを感じらしそう 4 困っている人を助けたい 6 新たな交流の機会が得られる
仮に協力する場合のタイミング	1 今からでも可能 3 現時点ではわからない	2 今の職を退いたら 4 その他 ()

② ①で1または2で関心があると回答した方におたずねします。

協力する場合の条件として、各項目であてはまる選択肢に○をつけるか、()欄に必要事項をご記入ください。

報酬・謝礼	時給 () 円 程度なら協力したい
協力できる日数	月に () 日 程度なら協力したい
協力できる曜日	1 平日 2 土日祝日 3 曜日によらず協力可能
協力できる時間帯	1 午前 (9:00~12:00) 3 夕方 (16:00~) 2 午後 (13:00~16:00) 4 時間帯は相談可能
運行の範囲	1 北谷地区内であれば運行できる 2 高城地区内であれば運行できる 3 北谷地区・高城地区いずれも運行できる 4 北谷地区・高城地区から西倉吉周辺まで運行できる 5 上記より広い範囲も運行できる
上記以外の条件 (あてはまるものすべてに○)	1 運転に関する助言がもらえる 2 車両にドライブレコーダーが設置されている 3 普段、自分が乗りなれた車両サイズである 4 運転業務のことについて気軽に相談ができる 5 同世代の人が活動している 6 その他 ()

③ その他に、ドライバーとして協力する場合の条件やご要望、気になる点などがあればご自由にご記入ください。

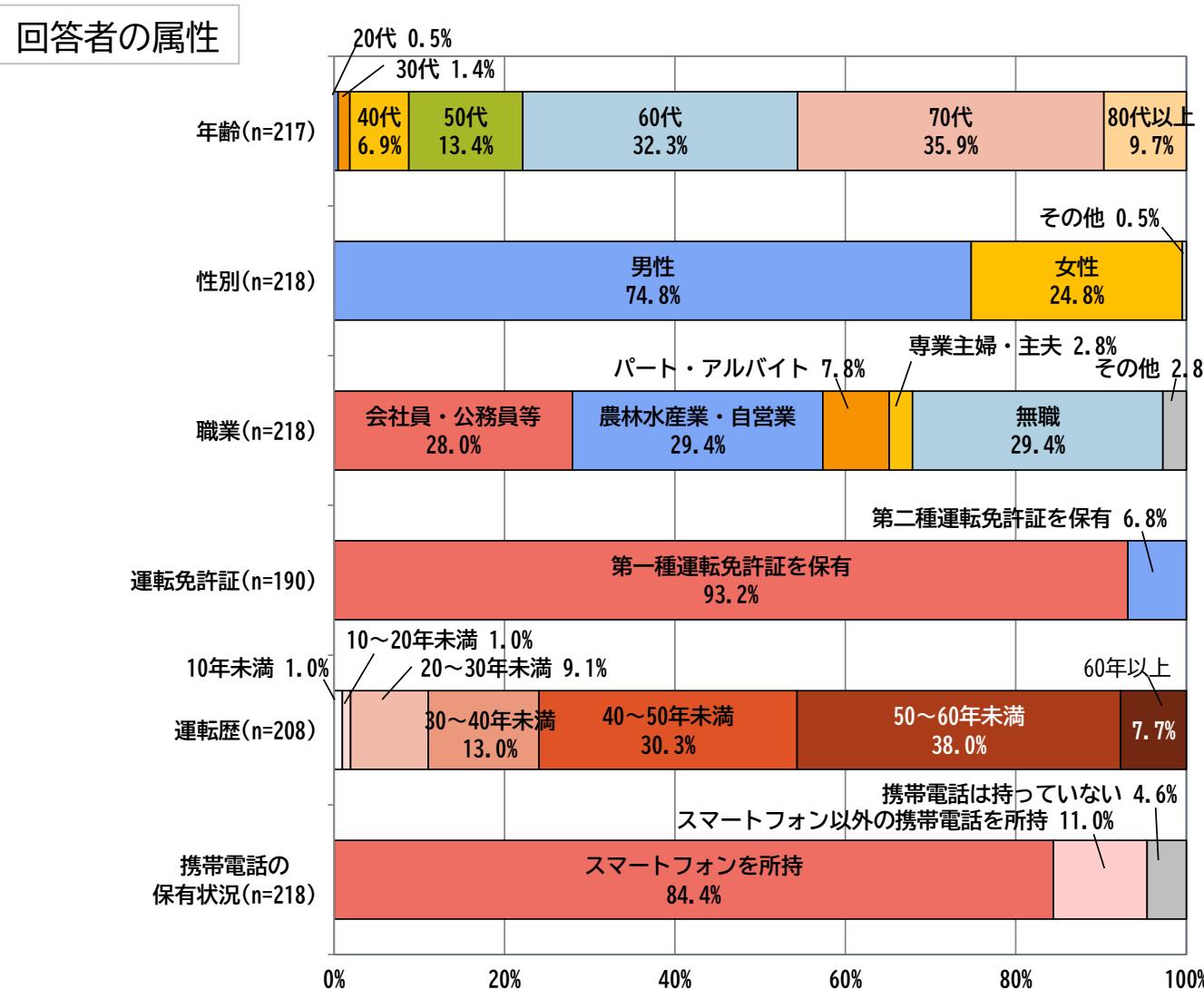
ご協力ありがとうございました。

3. 住民アンケート調査 【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

41

回答者の属性

- 回答者の約78%が60代以上



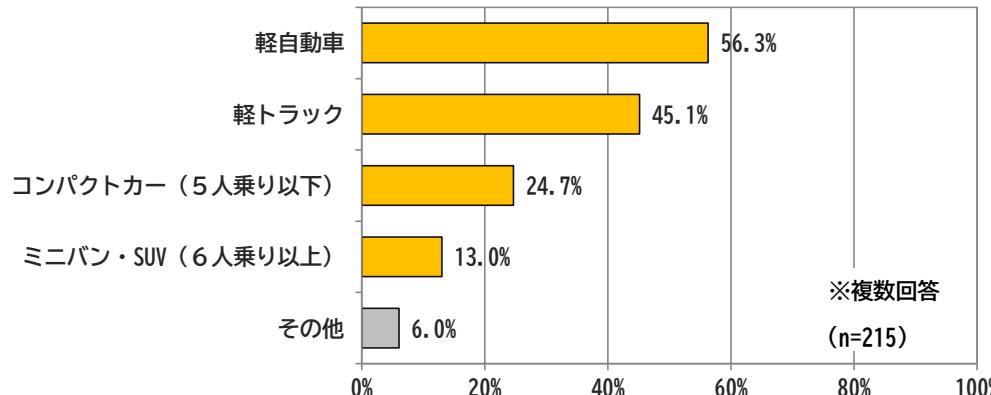
3. 住民アンケート調査

【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

42

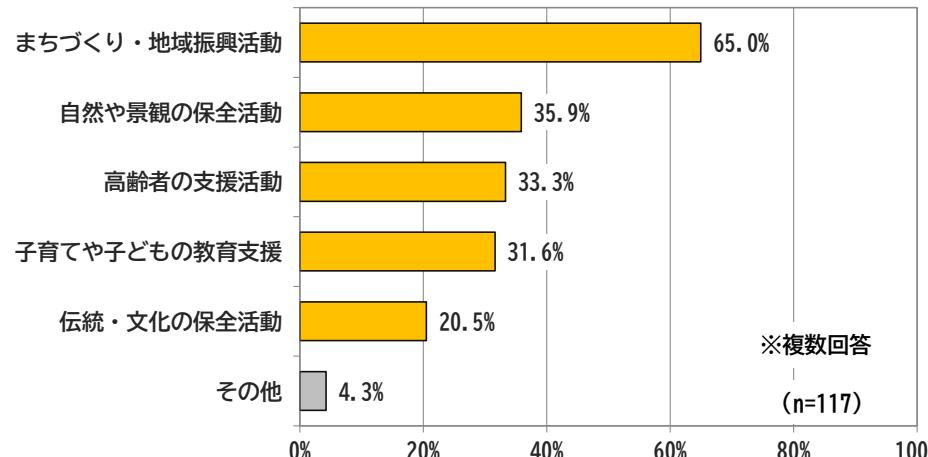
回答者の属性

日常的に運転する車両



- 日常的に運転する車両は軽自動車が最も多く(約56%)、次いで軽トラックが多い(約45%)
- 倉吉市内で参加したことがある活動では、「まちづくり・地域振興活動」が65%と最も多い

倉吉市内で参加したことがある活動



3. 住民アンケート調査 【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

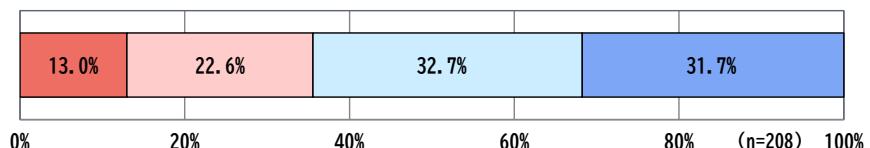
43

乗合タクシーの運行業務について

- 乗合タクシーの運行にドライバーとして協力することについては約36%が「関心がある」「まあ関心がある」と回答
- 関心の理由は「困っている人を助けたい」が約49%で最も多い
- 協力可能時期は「現時点ではわからない」が約66%で最も多い

ドライバーとして協力することへの関心

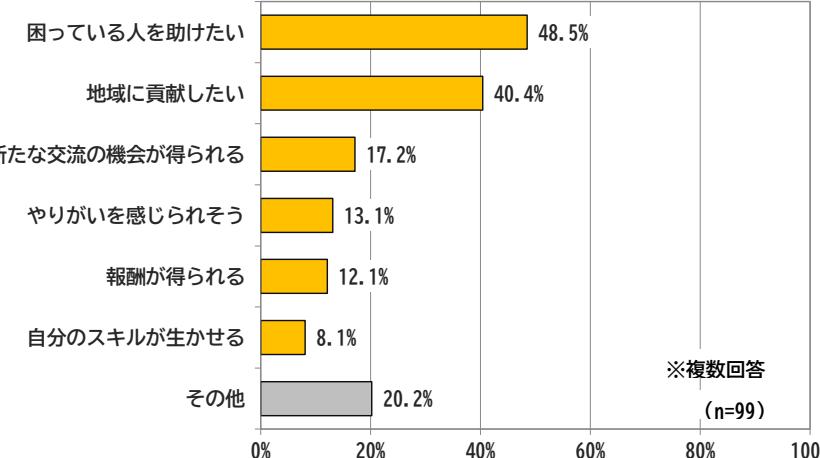
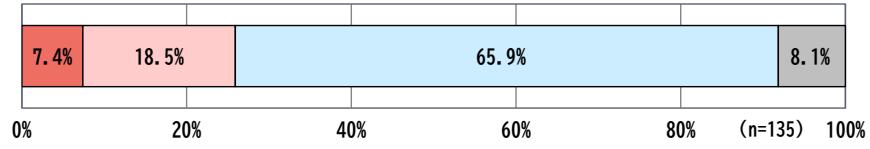
■ 関心がある □まあ関心がある □あまり関心はない □関心はない



関心の理由

仮に協力する場合のタイミング

■ 今からでも可能 □今の職を退いたら □現時点ではわからない □その他



3. 住民アンケート調査 【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

44

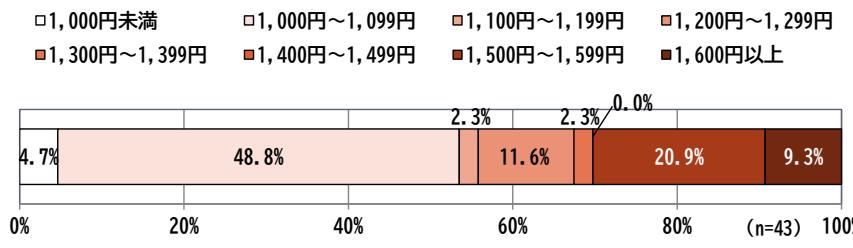
乗合タクシーの運行業務について

- 希望時給は1,000~1,099円が約49%で最も多い
- 協力可能日数は月11~13日が約39%で最も多い

協力する場合の条件について(「関心がある」・「まあ関心がある」と回答した方)

報酬・謝礼

時給 ()円程度なら協力したい



※「0円」の回答者1名と、「6,000円」の回答者1名を除く

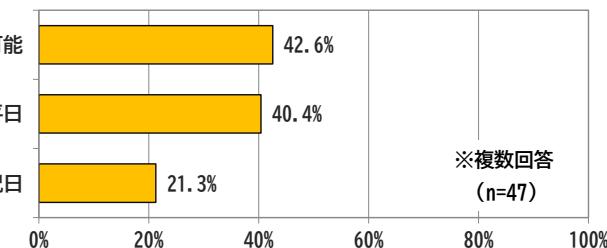
協力できる曜日

曜日によらず協力可能

平日

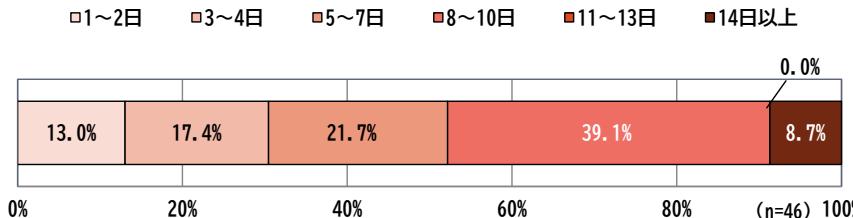
土日祝日

※複数回答
(n=47)



協力できる日数

月に ()日程度なら協力したい



協力できる時間帯

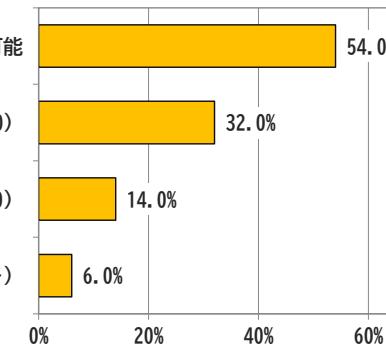
時間帯は相談可能

午前 (9:00~12:00)

午後 (13:00~16:00)

夕方 (16:00~)

※複数回答
(n=50)



3. 住民アンケート調査 【乗合タクシードライバー業務に関するアンケート】

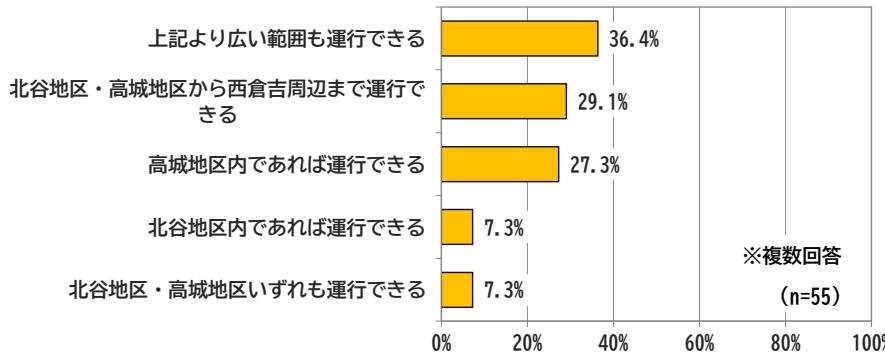
45

乗合タクシーの運行業務について

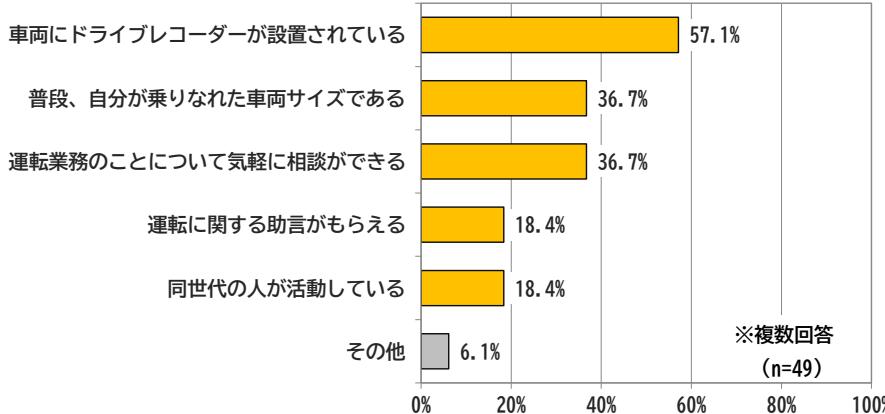
- 自由記述では、事故時の対応(保険内容)への懸念が複数見られる

協力する場合の条件について(「関心がある」・「まあ関心がある」と回答した方)

運行の範囲



前述以外の条件



その他に、ドライバーとして協力する場合の条件やご要望、気になる点など

40代	人の命を簡単にあずかれないで協力はむずかしい 相手次第 知り合いなら乗せようと思いますが、リスクが高いです。 報酬支払(計算対象)の期間は1ヶ月以下にしてほしい。1年単位や半年単位ではやりたくない。
	問2②(ドライバー協力について)の問い合わせは答えにくいです。現在勤めをしているので 二種運転免許、運転者の年齢制限 問2②(ドライバー協力について)現時点で判断できない。 曜日、時間帯にかえ、週単位または月単位で運行協力できる日にち(何日の何時の時間帯とか)を検討(選択)されてみてはどうか
50代	やはり事故の事が気懸り。 ライドシェアを解禁すべき 運転することが嫌い。 協力しなければと思うが、それが可能となる時期にならないと何とも言えない。 月ごとの業務予定決定時の事前に希望を聞いてほしい。業務中(出勤～帰宅まで)のけが、事故等の保険の有無。
	事故の場合の詳細 待ち時間が長いのは良くない。 地域の行事等の会場が遠距離の場合、参加したくても、車の運転ができない人は参加できない(北谷や高城地域内の移動) 問2①(ドライバー協力への関心)時間がない(他人を乗せて運転するのは難しい)
60代	NPO運転手、買物サロンの運転手をしているがいつまでもできない。 シーズンにより出来る出来ない(日にちや時間)が不確実。農作業や地域事業があれば困難農作業→当日の天気により変わる！ 以前は運転に不安はなかったが、ここ数日不安な日があるので気持と身体能力に差があると感じます。 関心はあるが75才を過ぎると運転をできるだけ減らそうと考えているので、協力はあまりできないと思う。 個人タクシーは、マナーが悪い！ 高齢で対応できない。不安。 最近まで高城N.P.Oで買物サロン等のドライバーをしていました。体調不良で今は携わっていません。利用者の方には大変喜んでもらいました。 使用する車(自己所有者か専用の物が有るのか)保険について。事故に対する対応。 農困期だったら参加可能
70代	